Route Press ルートプレス 21st.

道21世紀新聞

発行所：内閣府認証 特定非営利活動法人 人と道研究会
東京都港区虎ノ門4-1-1　虎ノ門パストラル内
Web　http://www.route-press21st.jp

岩手・宮城内陸地震で山全体が崩落した宮城県栗原市の現場
＝6月14日午後2時57分、毎日新聞社ヘリから撮影

防災機能強める「道の駅」

6月14日、岩手・宮城内陸地震（M7・2）が発生。中国・四川大地震と似た中山間地の災害だ。土石流や土砂崩れで、地盤が崩壊し道路を寸断、多くの集落が孤立した。せき止め湖出現や決壊、大規模な崖崩れは自然を破壊し地球環境にも影響する。7月の洞爺湖サミットの焦点は気候変動による温暖化対策。洞爺湖も8年前、有珠山が大噴火した。国民を守るために最も大事な「治山治水」。今こそ国土形成、国土保全の重要性を再認識する必要がある。

旅行者の利便から 地域支援の役割も

アジアモンスーン地帯にあり、大海洋プレートが沈み込む大陸縁辺の急峻な弓形の列島・日本。地震と火山、台風による洪水は宿命だ。半面、南北に長い国土と温暖な気候、梅雨や台風による豊かな水は、美しい自然と恵みをもたらし、命を育む。わが国はこの自然条件と折り合い、時に闘い、居住域を広げてきた。営々と積み重ねた近現代の土木技術は、世界に誇れるものである。

一方、四川大地震はじめ岩手・宮城内陸地震など自然の驚異は人々の予想を上回り、自然災害に対する国土の弱さも露呈した。生活を守るため自然と対峙、あるいは協調し、風土や景観と調和した対策を講じる必要性が浮き彫りになった。

被災地に近い道の駅「路田里はなやま」や「厳美渓」は防災拠点機能を発揮。自衛隊や警察など救援部隊に、駐車場やレストランを開放して支援し、おにぎりも提供。東北の全道の駅は、道路被害状況や規制、広域道路情報を掲示している。

道路利用者が「道の駅」に求める役割も変わってきた。04年10月の新潟県中越地震（M6・8）では、道の駅が防災拠点としての機能を発揮、脚光を浴びた。地震直後から小千谷市や川口町など6つの「道の駅」が被災者の避難場所や支援施設として利用された。

十日町市の「クロス10十日町」は炊き出しを行い、駐車場に仮設住宅を建設。新潟市の「豊栄」には被災地情報を入手する人々が集まった。川口町の「越後川口」は避難場所に活用され「ちぢみの里おぢや」など、温泉施設がある道の駅は、温泉を無料で開放した。

道の駅は普及当初、駐車場、トイレ、公衆電話など24時間利用できる利便性が目標だった。今は各地で施設が充実。07年4月、東京で初の「八王子滝山」が出来て全都道府県に道の駅が揃い、登録は880駅になる。

富山県高岡市に4月、「防災」の役割を担う道の駅「万葉の里　高岡」がオープン。非常用発電装置や消雪用井戸水の「濾過（ろか）装置」、断水でも利用可能なトイレなど「防災機能」を備え地域の期待を集める。

栃木県藤岡町の国道50号沿いにも防災拠点機能を備えた道の駅「みかも」が完成。トイレ、非常用発電装置、情報発信、貯水池、多目的スペースなどを整備して心強い。

トイレ、発電、情報発信…災害時の味方に

自治体には住民への災害支援体制はあるが、旅行者は災害時どうしていいか分からない。でも「道の駅に行けば情報がある」と知れば安心だ。被災時の支援拠点として、道の駅に寄せる旅行者の期待は、本紙「読者の声」やアンケート結果にもはっきり出ている。

旅行者もまた地域の防災拠点として「道の駅」を活用する。道の駅の新たな役割である。これからは緊急医療情報、医療施設の併設、情報発信基地の機能など「道の駅」の充実を考える時だ。

第18号　INDEX

1～3	特集「防災」と「道の駅」
4/5	日本風景街道一輝く人たち
6	シンポジウム「ユニバーサル社会を目指して」
7	新しい道の駅の登録
8/9	特集「観光道先案内人」
10	国土学事始め　なるほどロード
11	話題の道の駅、「人と道」考えるアンケ
12/13	グリーンツーリズム 民宿のおかあさん
14	読者の声　おもしろ万葉集
15	クイズ・プレゼント

締めよう後部座席シートベルト！

へこたれず頑張る!!

救援隊の前線基地に
岩手・宮城内陸地震　周辺「道の駅」

岩手・宮城内陸地震の死者、行方不明者は宮城県栗原市西部に集中。岩手、秋田両県に接する山間部のため死者、不明者のほとんどが土石流や土砂崩れの被害者だ。駒の湯温泉が土石流に押し流され、道路の寸断や祭時（まつるべ）大橋の崩落など地盤崩壊が特徴である。梅雨で、せき止め湖が決壊する危惧に不安の日々を送りながら、復旧が進む。

震源地に近い道の駅、栗原市花山の「路田里はなやま」。断水でレストランは休業状態だが、山形県や首都圏から駆けつけた警察の救援隊が前線基地として使っており、売店は営業を続ける。

店長の三浦勇市さん（39）は「助けに来てもらっているのだから、おにぎり、飲み物など割引販売する」と会社（旧花山村、旧通産省系公益法人などによる第3セクター）で決めた。市の給水を使ってみそ汁サービスもしている。水は、トイレも含めて避難所になっている近くの市役所分所から運んでいたが、それも不自由になりちょっと心配」と話す。

栗駒国定公園への入り口にある岩手県一関市厳美町の道の駅「厳美渓」。山に向かう国道342号は法面が崩落・埋没し、磐井川せき止め湖もできた。崩落した祭時大橋も山側にある。駅長の阿部隆さん（60）は「地盤がいいのにこれほど揺れるとはただ事ではないと驚いた。道路の崩落・埋没で7カ所の温泉へのアクセスが不能」という。

でも「だからこそへこたれず店も続け、私たちが元気に変わりなく頑張ってることを示したい」と、意気軒昂だ。

宮城県で最初に防災拠点化を進めている大崎市の道の駅「三本木」。遠藤栄悦駅長（64）は「防災拠点化の設備工事は8月の完成予定だったが、発注が遅れ完成は11月末」と言い、今回の地震に間に合わなかったことを残念がる。

再評価される「道の駅」
防災拠点　国、県も本格活用へ

岐阜県は07年12月、災害時の「道の駅」活用を防災計画に正式に位置付け、東海地震・東南海地震の発生が予想される東濃圏域の「道の駅」10駅と災害時協力協定を締結した。いざという時、店頭や倉庫にある食料、水、野菜などを救援物資として提供し、利用客や周辺への災害情報提供にも努めてもらう。

様々な場面で助け合い支え合う力を結集していけば、思いがけないパワーが発揮 できる、という連帯心の 成果だという。

国交省も06年度から、道の駅を災害時の防災拠点として本格活用する新規施策に乗り出した。栃木県藤岡町「みかも」▽富山県高岡市「万葉の里高岡」▽滋賀県高島市「藤樹の里あどがわ」など、20以上の駅に飲料水タンク、自家発電装置、道路交通や災害情報受発信装置、非常用トイレ、担架やスコップ、毛布など、防災用具類の備蓄倉庫整備を進めている。

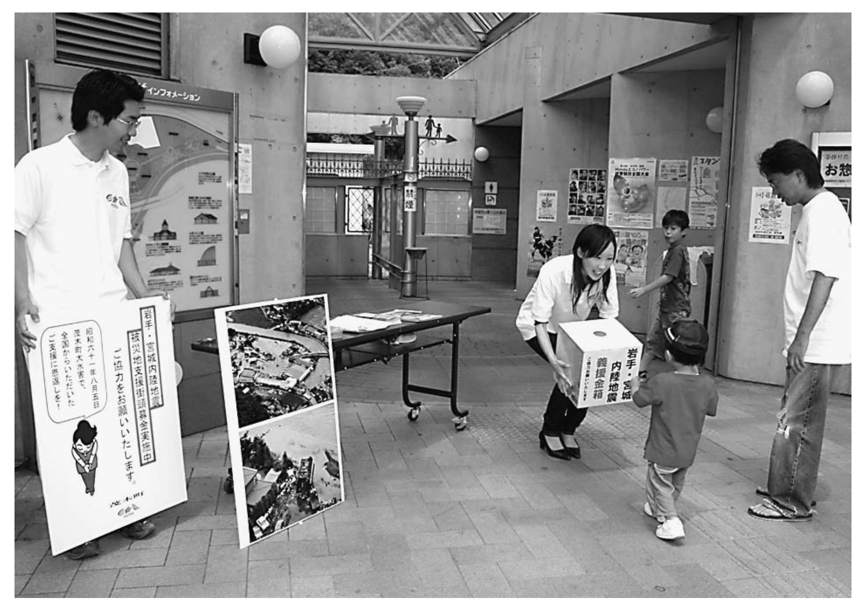
新潟県中越地震以来、被災地の人々の間に、助け合いや危機管理への連帯が自然に広がり「道の駅」の対応も含め、常襲災害史でも特筆される動きが出た。

客や地域の人々の切実な求めに応じ、災害や道路交通情報を提供、発信拠点になった。日ごろの防災訓練を生かした道の駅も。行き場を失った人たちにレストランや売店を提供。食べ物や飲み物、仮眠用毛布などが配られると、そばにいる者同士が食べ物を分け合い励まし合うなど、心通う交流が生まれ「不安な気持ちが癒された」という声が広がった。

救援に駆けつけた自衛隊や警察、消防などの基地、地域の避難所に使われた道の駅も多く、炊き出しもした。こうした活動は集中豪雨被害でも見られ、道の駅の 幅広い役割に、評価が 高まった。

その後の能登半島地震や新潟県中越沖地震でも、救援や支援に駆けつけた人たちのボランティアセンターや救援センターに活用され、避難所へのおにぎりや惣菜の炊き出しを引き受け、お風呂サービスを提供する道の駅も増えている。

「道の駅」舞台に募金活動


道の駅「もてぎ」での募金活動

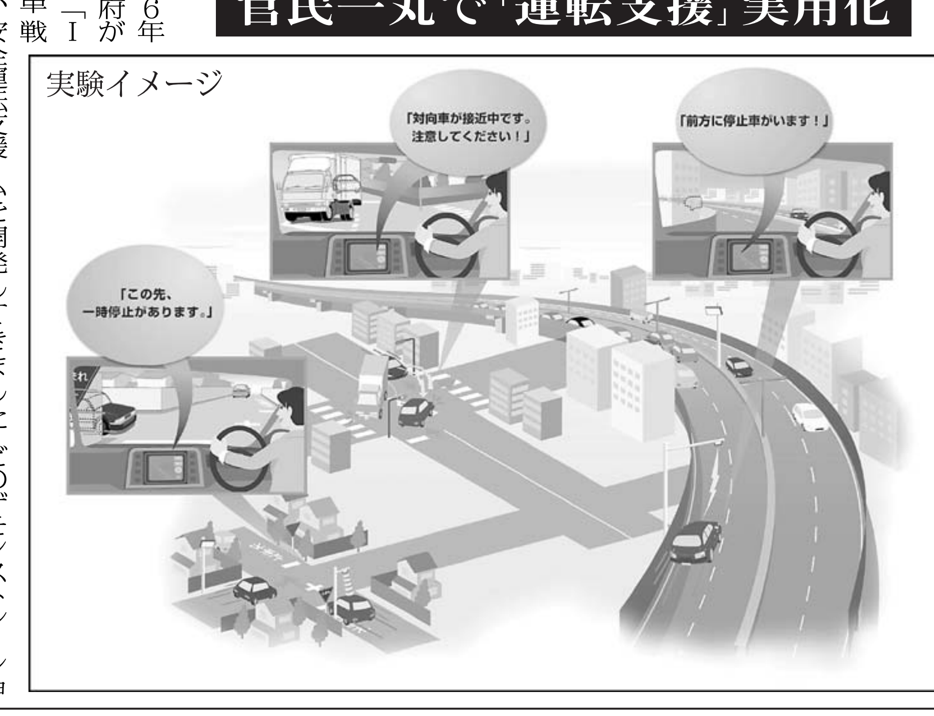
道の駅を連帯の舞台に、岩手・宮城内陸地震の被災者を元気付けたいと、募金活動が各地で広がる。栃木県茂木町の道の駅「もてぎ」では、6月22日(日)、町企画課の鳴井大輔さん(23)と住民課の見目麻梨さん(23)が募金活動を行い、「地震に被災された方々に、お心と力を貸してください」と呼びかけた。また、他の若手職員も同日、町内のショッピングセンターで呼びかけ。募金箱の横に1986年に茂木町が水害を受けたパネルを掲示。「那珂川の支流が氾濫、人家が流され死者が3人出た。全国から支援をいただいたので、大災害のたび募金活動をしています」という。

新潟県川口町の道の駅「越後川口」も同日、交流物産館「あぐりの里」で募金。新潟県中越地震の際、駐車場を地域の避難場所に提供。以後も地域の産官学が連携活動のため結成した「チーム中越」の一員として、中越の震災復興支援をはじめ、中国、ミャンマーへの募金活動も実施している。「全国から支援を受けた身として当然の活動です」と女性従業員。

岐阜県と防災協定を結ぶ「東濃道の駅連合会」も岩手・宮城内陸地震の支援策を検討。土岐市の道の駅「土岐美濃焼街道どんぶり会館」の丹羽正孝駅長(57)は、地域の研修会で昨夏、東北地方を視察。中越沖地震で被災した道の駅で被害の深刻さを知り、10駅が共同で募金活動を展開。防災協定締結の契機になった。「10駅が力を合わせると地域の関心も高くなる。駅レストランや売店の流通在庫を災害時に役立てようと話が発展した」

能登半島地震では、被災地の道の駅への道路復旧を祝う行事で10駅の特産物フェアを開催した。

世界一安全な道路交通へ
官民一丸で「運転支援」実用化



2006年1月に政府が決定した「IT新改革戦略」では、安全運転支援システムの実用化によって交通事故を減らし、世界一安全な道路交通社会を構築することが、国家目標として掲げられています。

安全運転支援システムとは、道路と車、車と車とを、通信技術を用いてネットワークさせ、カーブ先にある事故車の存在などの危険情報を、車載ディスプレーを通じて運転手に知らせることで、安全運転を支援する、新しい道路交通システムです。

このシステムの早期実用化を目指し、08年度、関係省庁・民間企業などが集結し、大規模な実証実験を行うことを予定しています。従来、各省庁はそれぞれ独自のシステムを開発してきましたが、今後は、内閣官房を中心に、同じ目標の下に、関係省庁・民間企業などが一丸となって、連携して開発を進めていこう、という趣旨です。

大規模実証実験は、東京都内で行う「合同実証実験」と栃木、神奈川、愛知、京阪神、広島などで行う「地域実証実験」から構成されています。

合同実証実験は、08年12月ごろから09年3月ごろまでの間、首都高速道路や東京臨海副都心地区の一般道を使い、統一的な仕様に基づいて、異なるメーカー間の車載機の互換性を確認したり、システムの検証などを行います。09年2月末には、国民への周知活動として、試乗会、イベントなどのデモンストレーションも計画されています。

一方、地域実証実験は各地域の特性を考慮した実験を行うもので、順次、公道を使って開始される予定です。

国土交通省道路局は、首都高速道路において、AHS（走行支援道路システム）の技術を活用した、安全運転に役立つ情報を提供するサービスや一般道における警察庁の「路車間通信システム」との連携などを実施する予定です。大規模実証実験への積極的な参加を通じて、早期の実用化と国家目標の実現に力強く取り組んでまいります。

（国土交通省道路局道路交通管理課高度道路交通システム推進室　室長・塚田幸広）

周辺の橋を緊急点検
～ 日本橋梁建設協会 ～

緊急に橋をチェックする点検員

「直ちに周辺の橋を全部点検するように」――岩手・宮城内陸地震発生と同時に、日本橋梁建設協会は災害対策本部を設置し、会員会社に調査の出動を要請した。発生から6日間で延べ185人の専門家を動員し、累計352本の橋を点検した。

対策本部長の中島威夫同協会副会長は「県や地元自治体だけでは専門家も少なく、橋などの特殊な構造物は十分チェック出来ない。会員会社の素早い出動と協力が大切」と話した。

数多い土砂災害危険区域
山間部の対策も急務

地震や台風など災害への備えの大切さを痛感したのは阪神・淡路大震災だ。道路の通行状況の把握に国道でも6時間以上かかり、通行可能区間に多数の交通が集中して救援活動まで混乱した。沿道の建物崩壊、歩道橋落下、がけや斜面の崩れ、動けない車などの早急な片付け、道路情報を必要な所に素早く提供することも重要だ。

中央防災会議は、密集市街地の多い大都市圏が強い地震に襲われると、首都圏直下地震では家屋倒壊や火災、がけ崩れなどで 死者約1万3000人、被害は約106兆円と予測。うち交通寸断による影響は約6兆円だ。

交通寸断による被害は東海地震で約2兆円（総被害額約35兆円）▽東南海・南海地震約1兆円(同56兆円)▽中部圏・近畿圏内陸地震約3・4兆円（同74兆円）の見込み。

2004年10月新潟県中越地震、翌年3月福岡県西方沖地震、07年3月能登半島地震、4カ月も経ずに新潟県中越沖地震。そして今回の岩手・宮城内陸地震と、災害への不安、恐れは深まる。

国交省や自治体は公共建築物の耐震強化、道路や橋梁の防災対策、救急・救援活動に支障ないよう努めてきた。公共事業予算は「災害に強い国土づくり」が重要な柱。07年度予算は、地域防災計画で定める緊急輸送道路等の耐震補強に約1400億円、沿道の建築物耐震改修も支援し、倒壊建物が通行を妨げないよう努めている。

緊急輸送道路の橋梁の耐震補強は進み、高速道路で緊急対策が必要な約3万5800橋が同年度末までにほぼ終了。一般道も同1万1600橋の約8割が手当てされた。しかし、対策は人口や産業が集中し被害も多い大都市圏が中心。

新潟県中越地震、能登半島地震、新潟県中越沖地震は、山間部の道路が寸断され小集落が孤立、余震による土砂崩れの頻発や河川せき止めダム崩壊の恐れが心配され、道路防災に懸命な国交省や自治体には衝撃だった。

国土の7割を山地が占め、台風など風水害常襲の日本は、全国52万カ所に土砂災害危険区域があり、毎年1000件以上の災害で多数の死傷者が出る。岩手・宮城内陸地震でも随所で道路が寸断、人家孤立を招いている。

地域の宝もの

糠谷　真平
国民生活センター顧問

酒田は江戸時代、日本海岸に西回り航路が開発され、北前船が活躍したころ繁栄を極めた町だ。

日本一の大地主であり、豪商でもあった本間家の本拠地で「本間様には及びはせぬがせめてなりたや殿様に……」と歌われていたのは有名な話である。米をはじめとして諸物資が日本海沿いに西回りで運ばれ、瀬戸内海を通って大阪へ、さらには江戸へと届けられた。

その酒田も最近は、地方都市一般の例にもれず昔の活力はないが、以前の栄華の跡をとどめる本間家旧屋敷など見るべきものは数多い。しかし何といっても私がびっくりしたのは、明治時代に造られた山居倉庫といわれる巨大な倉庫群だ。

最上川の河口近く、水路と大きなケヤキ並木に囲まれて、木造の倉庫が数多く立ち並んでいる。周辺の農村地帯から集められた膨大な米がここに納められていたのだろうが、この木造の山居倉庫は、今も現役だというから、昔の建築技術の素晴らしさに感心する。

酒田でもう一つ見落とせないのは、酒田出身の写真家土門拳の全作品を保存し展示している「土門拳記念館」だが、字数に限りがあるので港湾都市にふさわしい近年の話題、「東方水上シルクロード」構想についてふれよう。

東方水上シルクロード

私が国土庁勤務時代のことだ。酒田近郊で牧場を経営している人が、家畜の飼料を中国黒竜江省から輸入しようとしたが、黒龍江省からは海への出口がない。

そこで、中国の松花江、黒竜江、ロシアのアムール河を経て日本海に出、間宮海峡を南下して酒田に至る航路を開発し、それを「東方水上シルクロード」と名づけて、推進していきたい、という話だった。

感心するのは、それを単に構想に止めることなく、専用の河海両用船の建造をはじめとして酒田、ハルビン間の2800キロメートルの航路を現実化したことである。経済ベースでの貿易量がどこまで拡大するかは予測しがたいが、現在も飼料の輸入は続いている、という。

日本全国各地には、このような地域づくりの実践を伴ったユニークな人たちが少なくないのは、心強いことだ。

あなたの「道の駅」にユニセフ募金箱設置

あなたの「道の駅」にユニセフ（国連児童基金）の募金箱を設置しませんか!

中国の四川大地震やミャンマーのサイクロン災害で、多くの子どもが被害に遭っています。あなたの温かい支援が災害や紛争、病気、飢餓で苦しむ世界の子どもたちを助けます。

「道21世紀新聞」（ルートプレス）は日本ユニセフ協会と協力、希望される「道の駅」にユニセフの募金箱を送ります。

＜問い合わせ＞
「人と道研究会」
〒105―0001東京都港区虎ノ門4―1―1虎ノ門パストラル内▽メール michinoeki@route‐press 21 st.jp

ミャンマーサイクロン緊急募金、中国大地震緊急募金

日本ユニセフ協会は、ミャンマー・サイクロンと中国大地震で被災した子どもたちを支援するための募金を郵便振替と銀行口座で受け付けています。皆様のご協力をお願い申し上げます。当協会への募金は寄付金控除の対象となります。

◇ミャンマー・サイクロン緊急募金
〈郵便振書〉00190―5―31000
〈口座名義〉財団法人日本ユニセフ協会〈通信欄に「ミャンマー・サイクロン」と明記ください。送金手数料は免除されます〉
■銀行・支店名＝三井住友銀行　東京公務部
■口座種類・番号＝（普）155933
■口座名義＝財団法人日本ユニセフ協会　緊急募金口
■受付期間＝08年8月29日（金）まで
※三井住友銀行本支店窓口および、ATMからは振り込み手数料無料

◇中国大地震緊急募金
〈郵便振替〉00190―5―31000
〈口座名義〉財団法人日本ユニセフ協会〈通信欄に「中国大地震」と明記ください。送金手数料は免除されます〉
■銀行・支店名＝三井住友銀行　東京公務部
■口座種類・番号＝（普）162609
■財団法人日本ユニセフ協会　緊急募金口2
■受付期間＝08年8月29日（金）まで
※三井住友銀行本支店窓口および、ATMからは振り込み手数料無料
※※詳細は日本ユニセフ協会HPを参照ください。http://www.unicef.or.jp

港湾に見る「持続可能な開発」
環境への「配慮」から　環境との「融合」へ

環境問題は、21世紀を生きる私たち人類にとって、避けて通れない喫緊の課題です。当研究所が対象としている港湾においては、1960年代から70年代にかけて臨海部を埋め立てて重厚長大型産業を立地させ、現在の我が国の産業基盤を築き上げてきました。その一方で、大気や水質汚染などの公害が発生して社会問題となり、環境への配慮に多くの施策が講じられてきました。

瀬戸内海に突き出た防波堤と護岸

あれから40年、これらの施策が効を奏し、環境は大幅に改善してきました。しかしながら、環境対策を、どちらかと言えば対症療法的に取り組んできました。

これからの21世紀は、Sustainable Development（持続可能な開発）、つまり「開発と環境の両立」が強く求められています。私たち技術者には、この二律背反の課題を解決する方法が問われています。

写真左は、香川県高松港の西側に位置し、今年20周年を迎えた瀬戸大橋の開通に併せて、当時再開発されたサンポート高松に位置する防波堤と護岸です。これらの構造物は、高波から港内や背後の埋立地を防護する本来の機能に併せて、それまで立ち入りを禁止していた市民に開放されたものです。

新たな文化空間の誕生／護岸上で賑わうビヤガーデン

今では、多くの市民が訪れ、島々が浮かぶ瀬戸内海を見ながら、朝夕に散歩や休憩をしたり、さらには防波堤から高松市内の夜景も見ることができます。

このプロジェクトは、21世紀初年度である2001年に完成したもので、まさに「開発と環境の両立」の幕開けにふさわしいと思い、4月に神戸で開催されたテクノオーシャン国際会議で発表しました。「開発と環境の両立」を、この場合「人間社会と海の融合」ととらえ、これらの構造物は、人間が持つ感性、特に「視覚」を通じて海と融合する、というコンセプトで設計されたものです。

21世紀は、これまでの「環境への配慮」から、このように「環境との融合」を推し進めることよって、持続可能な開発が実現されるのではないか、と思います。

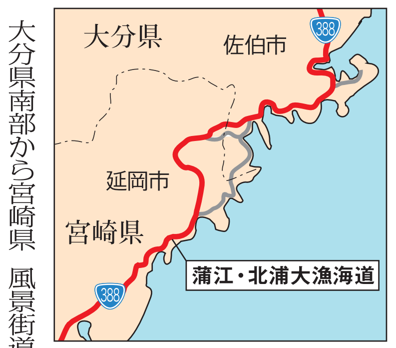
さらに、写真右にあるように「海との融合」によって、新たな人の交流が生まれ、これまでにない文化の誕生も期待できます。

（独）港湾空港技術研究所　施工・制御技術部長　八尋明彦

日本風景街道 ―輝く人たち― 4

浦と浦結ぶ蒲江・北浦大漁海道

大分県佐伯市
宮崎県延岡市



大分県南部から宮崎県北部にかけて続く日豊海岸国定公園は、複雑なリアス式海岸が最大の特徴だ。中でも大分県佐伯市蒲江（旧蒲江町）と宮崎県延岡市北浦（旧北浦町）は、旧町時代から基幹産業の漁業などを通して交流を持ってきた、つながりの濃い地域だ。

■独自文化を持つ浦

蒲江と北浦には計17の浦（入り江）があり、それぞれに独自の文化を持つ。例えば、蒲江では同じ巻き貝でも「カマポッポ」「ナンマイド」「サムライギッチョ」などと、浦々で呼び名が異なるという。

こうした「浦文化」を大切にしながら、お互いの地域を発展させていこう、という取り組みが両地域の日本風景街道「蒲江・北浦大漁海道」だ。

動きは旧蒲江町から始まった。旧町観光協会事務局長として指定に向けて奔走したのが、古田浅男さん（38）＝佐伯市観光協会事務局次長。日本風景街道指定までの旧蒲江町の取り組みを「古里大好き人間」の古田さんに聞いた。

■「食観光」のはじまり

「ひょんなこと」がきっかけだった。99年の秋。町主催の「ノジギクまつり」が台風の影響で花の咲き具合が悪く、中止されることになった。

しかし、古田さんは生産者や民宿経営者らと「蒲江名物 昼飯まつり」を急きょ開催。1日に約1000人がつめかけ、思わぬ成功を収めた。「食観光」の第一歩を踏み出した。

JRと交渉し、グルメ列車で誘客。養殖が盛んなヒラメやヒオウギガイ、ブリなどを売り込んだ。中でも04年に始めた「伊勢えびまつり」は、順調に売り上げを伸ばした。07年度（9～11月）の実食数1万2180食、経済効果1億2640万円は、ともに過去最高を記録した。

参加店が締結する「東九州伊勢えび海道憲章」には次のような趣意をうたっている。「持続的な漁業である海業（うみぎょう）を展開し『海業ツーリズム』の推進に資する」。「一次産業に観光の要素を掛け合わせると、交流につながり、ファンが増えていく」（古田さん）という素地ができた。

■体感講座「渡世大学」

「浦に女性あり」。古田さんは「地域に根ざした活動をしている女性たちをいかに輝かせるか」が、「蒲江・北浦大漁海道」の成功の鍵を握るとみている。

「浦の魅力を磨きたい」と語る古田さん

海岸清掃をする地域住民

成功の鍵握る女性たち

大漁旗で作った服を着る橋本さん

「後世に伝える北浦の味」を手にする村田さん

蒲江側の女性の代表は、民宿や水産会社を経営する橋本正恵さん（59）だ。96年に旧蒲江町観光協会長に就任し、古田さんと二人三脚で「地元の産物を売り込み、町を知ってもらう」活動にまい進してきた。

佐伯市と合併した後の06年1月には「かまえブルーツーリズム研究会」を結成し、会長に就任した。「蒲江には12の浦があり、それぞれが責任を持って浦を輝かせたい」と橋本さん。

同研究会の主な活動は体感講座「渡世大学」。渡世とは「生き方や生業（なりわい）」のこと。蒲江全域を学校に見立て、ブリの養殖場などの講師（リーダー）の作業所を教室にする。海、空はグラウンドだ。「ヒオウギガイ（二枚貝）キャンドル作り」「ブリ養殖体験」「イセエビのさばき方教室」「真珠のオリジナルアクセサリー作り」など11講座をそろえた。そして「人情や個性」を売りにする講師が、体験者を引きつける。

橋本さんは言う。「一つの浦で10人のリーダーが育てば、蒲江で100人のリーダーが生まれる」。ブルーツーリズムは「原石を磨く人づくり」でもある。

北浦側では蒲江にやや動きが遅れているが、今年5月、日本風景街道の活動を進める組織「きたうら風景海道推進協議会」が発足した。協議会の会長には、北浦町地域婦人連絡協議会会長の村田宮子さん（53）が就いた。

村田さんは勤務する児童館近くを走る国道388号の清掃活動を子どもらと10年ほど前から続けている。また、地域には同国道沿いに花を植えて、空き缶で花壇を作り、管理している90歳を超えるお年寄りもいる。

「自分の住んでいる地域の道路をきれいにする地道な『道守』活動が原点」と村田さん。

活動のもう一つの柱が「北浦にある物を使って、地域を発展させること」。宮崎県の水産ブランドになっている「北浦灘アジ」を小学生にさばかせ、干物を作らせたりしている。今年3月には、忘れ去られようとしている郷土料理をお年寄りから聴いて発掘。料理冊子「後世に伝える北浦の味」を800部作成した。「ヒジキの天ぷら」は、蒲江の人たちも知らない調理方法だった。

蒲江の浦の一つ、竹野浦河内の風景

「この本をうまく使って、伝統料理を食べるツアーができないか考えています。お年寄りも講師になると張り切ってます」。

旧北浦町も06年2月に延岡市と合併した。村田さんは「合併して、北浦が忘れられるかもしれない不安がある」という。

「そうならないように今、北浦に行きたいという人をいっぱいつくっておかないと」。6年の経験があるシーカヤックで浦々を回るツアーの構想も抱く。

■〝浦根性〟も大切に

古田さんは「昔は『浦根性』といえば、『俺たちの浦が一番。あそこの浦はだめだ』というようにマイナスイメージに受け取られがちだった」という。「でも今、そのプライドも大切にしないといけないんじゃないか」と思う。浦の生業文化を磨き、競うことの必要性を実感している。

一つ一つの浦が、そして浦の一人一人が主人公として輝く時、「蒲江・北浦大漁海道」は色鮮やかな大漁旗がはためき、多くの人でにぎわう地域になっているはずだ。

私の道

3歳で水泳、スポーツ指導者が夢

08年度「ミス日本」グランプリ
鈴木恵理さん

すずき・えり　1987年12月生まれ、東京都出身。1月下旬、都内で行われた「ミス日本」コンテストでグランプリを受賞。身長165㌢。好きな色は黒。座右の銘は「一期一会」。日大体育学科3年在籍。

私は現在、日本大学の体育学科に学ぶ大学生です。1月下旬に08年度の「第40回ミス日本」のグランプリを受賞しました。初代のミス日本は、女優の山本富士子さんで、第24回には藤原紀香さんの名が刻まれている、すばらしいグランプリです。

水泳、マラソン、料理が得意な、どこにでもいる女子大生の自覚しかなかった私は、「受賞は何かの間違いなのではないか」と、思考回路が止まるくらい本当に驚きました。一方で小さいときからスポーツで培ってきた心身が生まれて初めて認められ、褒められたような気がして「とてもうれしいという」気持ちがこみ上げてきました。

こんな私が今、胸に描く将来の道は、スポーツ・インストラクターになって「人に夢や笑顔を与える女性」になることです。

私がスポーツ好きなのは親の影響です。父はスキーの指導員資格を持ち、母はベンチプレス60㌔を上げる市民ランナー。私は3歳の時から水泳を習いました。

無理やりの感もあったスポーツとの最初の出合いでした。しかし、運動好きの遺伝子は受け継いだようで、すぐにスポーツに熱中しました。中学、高校では水泳部で女子主将を務め、現在もクラブに所属しマスターズ大会などに参加しています。

「スポーツの魅力は?」とよく聞かれます。幼いころから当たり前のようにスポーツを生活の一部としていたので、いざ質問されると少々考えてしまいます。しかし、一つ確実にいえることは、スポーツは世界共通のコミュニケーションであるということです。

中、高時代は水泳部内の人間関係に悩んだ時期もありました。中学では同級生全員が退部してしまい、孤立した時期もありました。また、高校時代は気を遣い過ぎて失敗したことも多くありました。女子主将の立場であったにも関わらず後輩らを直接、厳しく注意できなかったのです。

相手に強く物事をいえない性格の私は、顧問や両親に相談もできず、当時は一人で悩み続けました。悩んだ末に出した答えが「言葉で伝えるのが難しいなら態度で示そう」でした。黙々と練習に励めば誰か一人でも理解してくれる人がいると思い、人の倍以上の努力をしました。

昨年12月、ホノルルでの初マラソンに挑戦したときも相手を思いやる多くの人と出会い、改めてスポーツが持つ力、人間が持つ力に感動しました。スポーツは国境を越え、人種を越え、言語を越え、そして平和をつくりだします。私もその一役を担えたら最高の「私の道」だと思っています。

減らそう！歩行者・自転車の夜間事故

安心光

改正道路交通法の施行で安全対策がいっそう強化されました。しかし、夜間事故は昨年も依然、事故件数の4分の1を占めています。

その課題解決のための商品が「安心光」シリーズの交通安全商品、「てるてるボール」（明日〃元気〃にな～れ、の願いも込めました）、「安全タグ」、「安全シール」です。

視認性高い蓄光＋反射グッズ

夜間事故防止策として警察などでは、ドライバーが早く歩行者、自転車に気付くよう、反射材付き帽子やベルト、バッグなどの着用を推奨しております。「安心光」は反射材にさらに、太陽などを蓄えて発光する「蓄光顔料」を組み合わせましたので、ダブル効果で視認性が高くなっております。

阪神・淡路大震災で被災した際、暗闇の中で目印として役立つ生活用具が必要と痛感した体験を生かしたアイデア商品で、特許、実用新案を取得しています。

兵庫県や神戸市がベンチャー企業等育成に設けた「兵庫の新商品」「神戸の新商品」にも認定されております。

価格は「てるてるボール」1000円、「安全タグ」1500円、「安全シート」850円。

株式会社新田製作所
〒653-0045神戸市長田区駒ヶ林南町1-79
☎078-733-2115
http://www.nitta-seisakusyo.com

「JAFユーザーテスト」から。シートベルトをしていないダミーは、衝突時に前席へ飛び込む

「締めないで安全な席はない！」
だから締めよう後部座席シートベルト

6月1日から、改正道路交通法により後部座席のシートベルト着用が義務化されました。運転席・助手席はもちろん、後部座席においてもシートベルトを正しく着用しましょう。

後部座席でシートベルトを着用せず交通事故に遭った場合の危険性

- 後部座席に乗る人自身が障害を負う
- 運転者、助手席に乗る人に被害が拡大
- クルマの外に投げ出される

ＪＡＦ、警察庁の調査によりますと、後部座席のシートベルト着用率は、「一般道8.8％」、「高速道路13.5％」と低い数値です。すべての席でシートベルト着用をお願いします。

ＪＡＦライブラリー

http://www.jaf.or.jp/library/

シートベルト着用の効果を検証した「ＪＡＦユーザーテスト」の映像や、ＪＡＦ／警察庁シートベルト着用調査のデータなどが見られます。

サポート・ユア・カーライフ
JAF
社団法人 日本自動車連盟

ユニバーサル社会の実現へ

都内でシンポジウム

ユニバーサル社会（共生・共助社会）への理解を深め「ユニバーサル社会基本法」の制定を目指そう──。今春、都内のホテルで「ユニバーサル社会の実現をめざすシンポジウム」が開かれ、国会議員や官僚、企業リーダー、チャレンジド（障害者）、NPO関係者ら250人が参加。介助者や手話通訳者、介護犬、聴導犬を同伴した参加者の姿も多かった。

社会福祉法人プロップ・ステーション（竹中ナミ理事長）と読売新聞東京本社の共催。福田首相もビデオメッセージを寄せ、シーファー駐日米大使や太田昭宏公明党代表、民主党の鳩山由紀夫幹事長も会場に駆けつけて挨拶。「政局はネジレているがユニバーサル社会の実現にネジレなし」と、超党派で実現に取り組むことを誓い合った。

米国防総省CAP（コンピューター・電子調整プログラム）のダイナー・コーエン理事長が基調講演の後、プロップ・ステーションの竹中ナミ理事長の司会でシンポジウム。ダイナー・コーエンさん▽石破茂防衛相▽大平光代弁護士▽浜四津敏子参院議員▽紀陸孝日本経団連専務理事がパネラーとなり、ユニバーサル社会に対する思い、仕事や生活の中でその考え方をどう生かそうと思っているか、などを話し合った。

最後に、竹中さんが「ユニバーサル社会基本法の制定に向けて「元気な日本を創ろう」と大会宣言を読み上げ採択した。

福田首相もビデオメッセージを寄せた

竹中　ナミ氏

シンポジウム概要

パネラー

□ダイナー・コーエン米国防総省CAP理事長
□石破茂防衛大臣
□大平光代弁護士
□浜四津敏子参議院議員
□紀陸孝日本経団連専務理事

司会進行

□竹中ナミプロップ・ステーション理事長

思いやりある社会を 障害者雇用に追い風

浜四津　スウェーデンのレイナ・マリアという歌手で画家で作家としても活躍する方は、両腕がなく左足は右足の半分しかない。レイナさんは「私は障害を持って生まれて良かった。スウェーデンに生まれて良かった」と言う。『あなたはほかの人と変わらない価値を持っている。やろうと思えば何でもできる』と言われて育った。学校でも社会でも激励はされたが差別はなかった。この話を聞き、障害は不幸ではなく、国によって幸・不幸が決まると思った。参院で04年、ユニバーサル社会を形成する、と決議された。どんなハンデがあっても「日本に生まれて良かった」と言えるような国にしたい。

大平　娘がダウン症だが、せっかく生まれたのだから、少しでも社会の役に立つ人間になってほしい。娘を通して「要らない命なんてない」と、訴えたい。体にハンデがあったら障害だと言われるが違う。ハンデはあるが、障害ではない。そういう人たちを障害者だ、と決めつける心に問題がある。国は、体のハンデを負った人も知的ハンデを負った人も同じ人間だ、という教育を、ぜひしてほしい。

石破　国民一人一人が誇りを持って生きることが国防の第一歩、という米国はやはり偉大な国だ。国防を担う官庁が就労支援に取り組むことに、米国のすごさを感じる。イラクやアフガニスタンで傷ついた人たちに、社会がきちんと機会を与える、機会均等の米国らしい考え方だ。ユニバーサル社会を作ることと国を守ることに通じるものがある。米国では失明した士官でも勤務できる。いろいろな教育を行え、高い知識が得られる。退職させたら、すごいお金を払わなくてはいけない。働ければその分は浮く、という考え方もある。

紀陸　障害者雇用には、二つ追い風がある。労働力の供給はどんどん減る。障害者や若者、女性や高齢者を含め、全員参加型の社会があるべきだ。日本経団連は昨年1月「希望の国、日本」というビジョンを出し、全員参加型社会を目指そう、と提言した。

もう一つは今、国会にかかっている障害者の法改正案で、障害者雇用の義務を掲げ、特に20時間以上30時間未満の短時間就労の障害者について、企業の実雇用率算定に入れる仕組み。産業界も了解済みだ。企業の採用意欲は強く、様々な技能の持ち主を確保するうねりがある。企業は技術レベルの高い人を求めるので、技術や技能の育成が難しい。就労しながらトライアル雇用の場を作り、技術レベルを上げることが重要だ。

コーエン　多くの企業は最初、あまりにもコストがかかるだろうと障害者の雇用には腰が引けていたが、障害者を雇ってもお金はかからなかった。彼らをスタッフに迎え入れたことで、お金が入ってくるようになったのが現実だ。

エネルギーに満ちた情熱的な皆さんがいるので、ユニバーサル社会は絶対にできる。前進は可能で、この国を変えることができる。障害を持つ人たち、チャレンジドを巻き込んでいくことができる。自分がその変化を引き起こす主体になる、という力になってほしい。素晴らしい活動を進めて、ユニバーサル社会を作ってほしい。

障害者だけでなく健常者にも優しいユニバーサル

コーエン氏が基調講演

米国防総省CAP理事長

「コンピューター電子調整プログラム（CAP）」は1990年、米国防総省が創設した。障害を負った人が健常者と同じようにパソコンを使って働けるよう、コンピューター技術を駆使し、支援する仕組みで、現在、65の連邦政府機関に支援を提供している。

同時多発テロで手を失った女性も、音声認識装置付きのコンピューターで働いているし、重い障害を負った傷痍軍人も仕事をしている。支援実績は6万1000件を超えるが、大半は健常だったが後で障害を持った人たちだ。視力がないからコンピューターが使えないとか仕事ができないという話は聞きたくない。あらゆる人がそれをできるように、つまり平等な土俵を作っていかなくてはいけない。

障害者一人一人にハンデを補うための技術を探し、社会復帰できる水準まで訓練する。就労支援や雇用機会を作るのはもちろん、就労後も働き続けられるよう、支援を継続する仕組みだ。

なぜ教育省や厚生省ではなく国防総省か。それは、最高の技術はそこが持っているからだ。米国では、仕事や事故で怪我をしても戦場で負傷しても、基本的には引き続き仕事をしてもらうのが普通。労災補償で大金を支払うような場合でも、このCAPのシステムなら安くて済むのも長所だ。

ダイナー・コーエン氏

今後ますます就労人口が高齢化するので病気や怪我で不自由になる人も増える。有能な人に長く働いてもらえる仕組みがあれば、社会的にも役立つ。これは、障害の有無の問題ではなく社会的な管理のあり方の問題だ。

ユニバーサルデザインというのは、単にチャレンジドだけのためでなく、実は健常者にも役に立つ。「ユニバーサル社会」は、障害のある人だけでなく、普通の人にも優しい社会だ。ぜひ日本で実現してほしい。

ユニバーサル社会基本法の制定に向けて

大会宣言「元気な日本を創ろう」

宣言文「ユニバーサル社会基本法の制定に向けて──元気な日本を創ろう──」（要旨）

格差問題や少子化、職場、家族や地域の絆の弱体化、日本は様々な国際ランキングも低下した。日本が、地域や職場が元気になるには、一人一人が自信と誇りを持って暮らすこと。年齢、性別、障害の有無に関係なく個性や能力を認められ、生き生き暮らせることが重要だ。

日本には男女、障害、高齢など分野ごとの基本法はあるがトータルな法はない。誰もが個性や能力を生かし、相互に理解し助け合い、誰もが暮らしやすい強くやさしい社会を「ユニバーサル社会」と呼びたい。加速する少子高齢化。誰もが生き生きと力を発揮できる環境を整え「ユニバーサル社会」を形成するのが課題だ。誰でも歳をとれば障害を持ち心を病む可能性がある。

次のことを目指し「ユニバーサル社会基本法」の早急な制定を提案する。

◇国民一人ひとりが個性や能力を生かして活躍できる環境を整備し個人を元気にしよう

◇個性や能力の違う個人が助け合うことで生きやすく暮らしやすい環境を生み出し、地域や職場を元気にしよう

◇個人と地域や職場が元気になることにより日本を元気にしよう

社会福祉法人プロップ・ステーション理事長　竹中ナミ
ユニバーサル社会基本法起草委員会

「道の駅」の文字を自由に

全日本書道教育協会が募集

「道の駅」という文字を、自由に書いてみませんか──。社団法人全日本書道教育協会（高木厚人会長）は、道21世紀新聞と共同で、読者から「道の駅」の文字を募集する。

募集要項は別記の通りだが、漢字、ひらがな、カタカナなど墨で書いてあれば何でもよい。ハガキや包装紙など、半紙以外の自由な紙でもよく、今回は特に、必ずしも紙でなく、木や石など身の回りにある物に書いてもよい、と提案している。

書道教育協会は1931年に発足、60年に社団法人の認可を受けた伝統ある書道団体。審査は同協会の先生方が担当、優秀作品は、本紙上でも発表する。

現代社会はコンピューター化、デジタル化があらゆる分野で進み、「文字を書く」ということが忘れられがちになっている。「書道」は、文字を書くという実用分野を、芸術の域にまで高めた文化。同協会は、伝統芸術の一つである書道の普及と指導が役割、との立場から珍しい形の募集にした。

同協会は「紙がない昔は、木や皿の裏など身の回りの物に文字を書いていた。そのころは上手とか下手ではなく、心情を表すための行為が書くことだったはず。今回は、初の試みとして、その原点に還り、楽しい、ユニークな、面白い作品を期待している」と、話している。

【募集要項】

▽課題＝「道の駅」漢字、ひらがな、カタカナなどを墨を使って書く。

▽大きさ＝紙なら書道用半紙大まで。紙以外の物（木片、石、葉っぱなど）の場合は、大きさは規定しないが、必ず写真に撮って、写真を送ること。

▽締め切り＝7月31日着まで。

▽宛先＝〒169─0073　東京都新宿区百人町1─19─13浅川ビル5階（社）全日本書道教育協会「道の駅」係。

▽問い合わせ＝同協会　03・3361・2221

新たに登録された道の駅

駅名　場所　路線名	特色など【主要施設】	供用予定
くじ（岩手県久慈市中町二丁目）・国道２８１号	日本一の琥珀の産地で有名な久慈市の中心市街地にあり、新鮮な魚介類や琥珀、小久慈焼などの魅力がいっぱいです。施設内に、久慈秋祭り山車展示コーナー、レトロ博物館などがあります。【情報提供コーナー、休憩コーナー、レストラン、地場特産品販売所、観光資料展示コーナー、山車創作体験館、レトロ博物館】	H20.4
むなかた（福岡県宗像市江口）・国道４９５号	本市最大の観光資源であるさつき松原や玄界灘が一望でき、釣川河口から海が間近に感じられる景観に優れた場所です。また、近隣には県内屈指の漁獲高を誇る鐘崎漁港をはじめ多数の漁港があり、新鮮な魚介類の直売所や地元漁師料理を堪能できる食堂もあります。【情報提供コーナー、レストラン、物産直売所】	H20.4
もち米の里☆なよろ（北海道名寄市風連町西町）・国道４０号	道北の自然景観豊かな田園地帯に位置し、もち米生産日本一のもち加工品が名産。新鮮な野菜販売や、もちつき実演が見られます。ＦＭスタジオで道路・観光情報を発信します。近くに温泉、スキー場、カーリング場、パークゴルフ場があります。【休憩コーナー、情報提供コーナー、レストラン、農産物直売コーナー】	H20.4
みなとま〜れ寿都（北海道寿都町字大磯町）・主要道道寿都黒松内線	寿都湾や積丹半島、道立自然公園の弁慶岬を一望できる自然景観に恵まれた駅です。地元の水産加工品を販売しています。近くには、寿都温泉ゆべつのゆ、弁慶岬、鰊御殿、道有形文化財カクジュウ佐藤家、風力発電所などの観光スポットがあります。【情報提供コーナー、多目的スペース、物産展示コーナー、加工実習室、サークル活動室】	H20.4
とうや湖（北海道洞爺湖町香川）・国道２３０号	札幌と道南を結ぶ大動脈である国道230号沿いの洞爺地区高台に位置し、南は眼下に洞爺湖が眺望でき、北は羊蹄山・ニセコ連邦が望める風光明媚な場所にあります。当駅には、地場産品の直売コーナーや、地元食材を使う食堂があります。【情報提供コーナー、休憩コーナー、地場産品直売コーナー、食堂】	H20.4
飛騨白山　岐阜県白川村平瀬高ダイ・国道１５６号	日本三名山の一つである霊峰白山の山ろくに位置し、岐阜県側の白山登山の拠点となっております。施設内に、温泉施設「しらみずの湯」もあり、登山客の足をいやし、来訪者に白川村の豊富な観光資源の魅力を情報発信しています。【情報提供コーナー、温泉「しらみずの湯」、地域物産館】	H20.4
おおがた（秋田県大潟村字西五丁目）・主要地方道男鹿八竜泉	日本で２番目に広い湖「八郎潟」干拓でできた大潟村に位置し、一帯は延長52kmの堤防で囲まれた海抜ゼロメートル地帯です。産直センターで、新鮮な農産物や地元の特産品を購入できます。隣接する干拓博物館では、干拓の歴史を始めとする地域の歴史文化を伝承しています。【産直センター潟の店、軽食、情報休憩コーナー】	H20.6
いずみ山愛の里（大阪府和泉市仏並町）・国道１７０号	金剛生駒紀泉国定公園の山すそに位置し、西国三十三ヶ所第４番札所の施福寺など多数の観光スポットが近くにあります。地元農産物や特産品販売のほか、餅や当地の米で焼き上げた米粉パンなどできたての味も楽しめます。【情報提供コーナー、喫茶・休憩コーナー、物産販売コーナー、農産加工室】	H20.7
若桜（鳥取県若桜町若桜）・国道２９号	八東川を中心に周囲を山に囲まれた自然豊かな場所にあります。施設は周辺環境との調和を図るため、付近の観光名所にもなっている蔵通り、カリヤ通りをイメージした造りなっています。また、隣接する若桜鉄道には走行可能なＳＬが展示されています。【情報提供コーナー・特産物販売所・レストラン・特産物加工場・体験工房】	H20.6
湖畔の里福富（広島県東広島市福富町）・国道３７５号福富豊栄バイパス	福富ダムの湖水に周囲を囲まれ、湖畔のロケーションを最大限に利用でます。「こだわりの郷」や「クロボヤ峡」など周辺にある多くの観光資源を活かした体験学習の提供、地域農産物を活かした食事の提供や特産品の販売を行います。【情報提供コーナー・交流施設・多目的ホール・バーベキュー広場】	H20.9
くるめ（福岡県久留米市善導寺町）・国道２１０号	耳納連山と筑後川に育まれた耳納北麓地域の豊かな自然・歴史・文化を活かした「みどりの里づくり」の情報発信施設。周辺の緑化センターやハゼ並木、温泉施設施設も一体的に楽しめ、自然とのふれあいやすらぎを満喫できます。地域防災計画で、災害時には緊急避難所としても活用されます。【情報提供コーナー・物産館・レストラン】	H20.4
阿蘇（熊本県阿蘇市黒川）・国道５７号	正面南側に阿蘇山、北側に農地が広がり、外輪山を一望できる豊かな景観を備えています。安全でとてもヘルシーな「阿蘇のあか牛」、「阿蘇たかな漬」などの特産品を展示販売します。インフォメーションに案内人が待機し、自然、歴史、文化などのテーマに合わせた散策コースの情報を提供いたします。【情報提供コーナー・総合案内施設】	H20.6

「ニューツーリズム旅行」商品化へ

国交省　モニターツアー実験46事業を採択

新しい旅行商品普及のためニューツーリズム創出・流通促進事業を支援する国土交通省は、モニターツアー実証実験の開催希望者の中から第1回分として46事業を採択することを発表した。

採択されたモニターツアーは7月から秋にかけて実施され、▽マンガの世界を再現した温泉街で主人公が疑似体験（北海道・洞爺湖）▽世界遺産登録をめざす富岡製糸場や世界最大級の地下500揚水式発電所の社会科見学（群馬・上野村）▽富士山の絶景を仰ぐ毛無山トレッキングと金山跡での砂金採取▽林業や木工体験で木を感じ木に学ぶ山里ツアー（奈良・宇陀）などいずれも地域密着型だ。

観光庁を今秋開設

国は「観光立国」を国の重要な柱に掲げ、観光庁を今秋開設。従来の名所・旧跡、温泉といった定番型とはひと味違う新しい旅行の創出、定着を目指す。「住んでよし、訪れてよしの国づくり」で日本の魅力度を高め、日本人の海外旅行者数の半分しかない訪日外国人旅行者を2010年に倍増することなどに取り組んでいる。

団体から個人・グループ化へなど質的変化も見せ、最盛期の90年代に比べジリ貧状態の国内旅行を見直し、日本人自身に日本を好きになってもらうことも大切。そこで「ヘルスツーリズム」「産業観光」など新たな形態の旅行市場活性化に国も力を入れる。

07年度8000万円、08年度5600万円の事業予算を計上。ニューツーリズム旅行商品化のマニュアルやガイドライン、データベースを作成するとともに、地方運輸局ごとに設置する旅行会社や有識者によるコンサルタントも活用、地域の産官学民連携によるニューツーリズムを開発してもらう。

「道の駅」12ヵ所追加登録

全国で880駅に

国土交通省は4月から5月にかけて3回にわたり、全国の地方公共団体から新規開設申請のあった道の駅12カ所を追加登録した。このうち、今夏サミットが行われる北海道洞爺湖町の「とうや湖」など半数は、すでに開業している。1993年（平成5年）に制度化され103駅でスタートした道の駅は、この27回目の登録で全国880駅となった。

″日本風景街道に響く鼓動″

5地域の代表者が日本橋でシンポ

「歴史・文化・環境からの地域再生──日本風景街道に響く新たな鼓動」をテーマに4月2日、東京都中央区日本橋の三越劇場でシンポジウムが開かれた。名橋「日本橋」保存会などが主催、日本橋地域ルネッサンス100年計画委員会と区が後援した。日本風景街道には全国93ルートが登録されているが、東北から九州にまたがる5地域の代表がブロックを越えて語り合ったのは初めて。

日本風景街道は、自然環境や歴史、文化、景観に優れた道づくり・まちづくりを通じて、観光交流などの地域活性化を促進することをねらいに、国土交通省道路局が手がける事業。全国で93ルートが登録され、それぞれのルートで公民連携により推進母体を形成、地域固有の歴史、文化、環境、景観を生かした道づくり、風景づくりの活動に取り組む。

日本橋は徳川家康の江戸開府と同時に五街道の起点に定められた歴史を持ち、今日でも日本の道路の起点として橋の真ん中に「日本国道路元標」が埋め込まれている。日本風景街道にも名橋「日本橋」保存会などが推進母体となって登録しており、「五街道の歴史と伝統を21世紀のみちづくりに生かし、日本風景街道の全国的な情報交流ターミナルをめざす」（同保存会事務局）と言う。

シンポジウムでは大分県湯布院のまちづくりに長年取り組んできた溝口薫平玉の湯会長が「やまなみハイウエイの環境再生」をテーマに報告したのをはじめ、後藤靖子山形県副知事が「古道を掘り起こす東北の動き」と題して六十里越街道の取り組みを紹介。大阪市の御堂筋で斬新な道づくりに取り組む成松孝氏の「水と緑の回廊─御堂筋・中之島」、愛知県田原市の渡辺澄子エコエネ推進室長による「渥美半島　菜の花と潮騒のエコロード」に続いて、名橋保存会の細田安兵衛副会長が「五街道から風景街道へ──甦る日本橋」で事例報告を締めくくった。

これらの報告を聞いて、中村良夫東京工業大学名誉教授は「日本風景街道に参加している地域と活動には多様性があり、それぞれが個性的で奥行きがある。道を通じて新たな交流が生まれ、そこから地域文化が創造される」と評価、日本風景街道を通じて新しい生活文化が生まれるとの期待を述べた。

日本風景街道は大都市と地方との交流・連携によって地域活性化を促進するのが目的だけに、東京都心に住み、働く人たちによって企画されたシンポジウムは大きな反響を呼んだ。

日本橋ファサード

やまなみハイウエイ

観光道先案内人

初夏は観光のベストシーズン。知らない土地を訪ねる〝ワクワク旅行〟も、現地に詳しいガイドがいるといないとでは大違い。近年は地元の人が、もてなしの心で務めるボランティアガイドが静かな人気を呼んでいる。観光パンフにも載っていないお得な情報を入手できたり、隠れた名所を案内してもらえるなどのメリットもある。その数全国でざっと1200団体ともいわれるボランティアガイド。その中から12地点をピックアップして特集する。（団体によっては有料の場合もあるので、事前にチェックを！）

（小見出しは、ボランティアガイド名、所在地、最寄りの道の駅、駅の電話番号の順。文末のカッコ内は、高速道路ＩＣから道の駅に至る主なルート）

ボランティア 平成の語り部

1 ひまわりガイド　北海道北竜町
サンフラワー北竜　☎0164・34・3321

ひまわりは北竜町の町花。同町のひまわり栽培面積は100㌶で、日本一。道の駅の裏手に広がる「ひまわりの里」は、東京ドーム６個分（23㌶）。世界のひまわり100万本が花開く。

この７月から８月中旬の最盛期に開かれるのがひまわり祭り。期間中は北竜ボランタリー協会のボランティアがガイドを務めるが、うち２日間は同町立北竜中の中学生がガイドする＝写真。同中では総合学習として、ひまわりの栽培を授業に取り入れており、先輩から後輩へとガイド方法を受け継いでいる。

駅ではひまわりの種を使った菓子などを販売している。問い合わせは同町☎0164・34・2111。（深川留萌道北竜ひまわりＩＣからＲ275）

2 まちの道先案内人　秋田県五城目町
五城目　☎018・879・8411

五城目の朝市は、500年前、地頭・安東季宗の命で、町村に「市神」をまつらせ、市を開いたのが始まりと伝えられる。

終戦直後までは月６回の開催だったが、現在は毎月２、５、７、０の付く日（月12回）に開かれるようになった。今でも下タ町（したまち）通り商店街には100軒近くの露店が連なり、にぎわいをみせる。

「まちの道先案内人」は街中の休憩所に待機し、朝市の由来などを説明してくれる。問い合わせは同町☎018・852・5222。（秋田道五城目八郎潟ＩＣからＲ285）

3 ボランティアガイド「さぶ」　宮城県登米市
米山　☎0220・55・2747

登米市（旧石森町）は「サイボーグ009」「仮面ライダー」など多くの名作を残して、10年前、60歳で世を去った「萬画家」石ノ森章太郎のふるさと。

現在は生家のそばに「石ノ森章太郎ふるさと記念館」が建つ。記念館の建設を機に、幼少時の石ノ森を知る地元の友人たちが集まって発足したのが、ボランティアガイド「さぶ」。

生家に残る思い出の品々や「思い出の小道」と名づけられた付近の自然をエピソードとともにガイドしている。会の名前の由来は、時代劇マンガ「佐武と市捕物控」と、「補助」の意味の英語「サブ」から取った。問い合わせは同記念館☎0220・35・1099。（東北道古川ＩＣからＲ346）

4 大房ガイド　千葉県南房総市
とみうら枇杷（びわ）倶楽部　☎0470・33・4611

大房（たいぶさ）岬は富浦湾と館山湾を区切るように突き出た岬。手付かずの自然が残る一方で、砲台などの戦争遺跡も残る。

地元のＮＰＯ富浦エコミューゼ研究会が中心となって、大房岬を案内する「大房ガイド」を養成している。大房ガイドが案内する岬探検ツアー（完全予約制、10人～、１人500円、ガイドブック付き）＝写真＝は様々な側面から大房岬の魅力を伝えてくれる。

とみうら枇杷倶楽部は93年の第１回道の駅登録証の交付を受けた老舗の駅。問い合わせ・申し込みは同倶楽部。（館山道木更津ＩＣからＲ127）

5 下田ボランティアガイド協会　静岡県下田市
開国下田みなと　☎0558・25・3500

1854（嘉永７）年の日米和親条約により開港となった下田港。当地の歴史を観光客に知ってもらおうと、同市の募集に応じた市民スタッフが、伊豆急下田駅前の観光案内所に待機し観光案内をしている。

平日は午前10時発、土・日曜日と祝日は午前10時と午後１時発の２回、観光コースを無料で案内してくれる。コースは、歴史の散歩道、伊豆の踊り子となまこ壁の二つ。団体と定刻以外の時間の場合は要予約（有料＝１人100円）になる。このほか道の駅から出発する３コースも別にある。

問い合わせは同協会☎0558・23・0308。（東名道沼津ＩＣからＲ135）

6 池田町ガイドマスター　長野県池田町
池田　☎0261・62・6200

信州安曇野の真ん中、池田は「美しい日本の歩きたくなる道500選」の長野県トップに選ばれた「北アルプス展望のみち」（全長18㌔）があり、トレッキング、ウオーキングコースが充実している。

池田町ガイドマスターは、こうした里山トレッキングやウオーキングなど目的に応じたコースの紹介をしてくれるほか、同行案内もしてくれる＝写真。ガイド内容も動植物から地元の民話、遺跡まで多岐にわたる。

問い合わせは同町観光協会☎0261・61・1755。（長野道豊科ＩＣから大町明科線）

7 竜王町観光ウェルカムガイド　滋賀県竜王町
竜王かがみの里　☎0748・58・8700

竜王町は、西の竜王山（鏡山）と東の竜王山（雪野山）に抱かれた地で、神社仏閣や史跡が点在している。

鏡山は、鞍馬山を下りた16歳の牛若丸がひとりで元服し、源義経となった地として知られ、多くのゆかりの場所が残る。町では、ＮＨＫ大河ドラマ「義経」が２年前に放送されたのを機に、ボランティアガイドが観光案内活動をするようになった。

基本は、駅から元服池、鏡神社、御幸山～白木屋跡～平宗盛胴塚～蛙鳴かずの池など３コース。すべて、道の駅発着。（名神道竜王ＩＣからＲ８）

8 田辺観光ボランティアの会　和歌山県田辺市
龍神　☎0739・79・0567

義経に続くのは弁慶。熊野古道の入り口にあたる田辺市には、弁慶生誕の地とされる闘鶏神社があり、同市の観光ボランティアガイドの会の案内コースの定番になっている。

会発足のきっかけは99年の南紀熊野体験博。各地から大勢の観光客が訪れたが、十分な案内ができなかった反省から誕生した。現在は月４回の定例会で、地域の歴史などを学ぶ。

メンバーはＪＲ紀伊田辺駅前の南紀田辺観光案内センターに常勤し、あらゆる相談に対応している。問い合わせは☎0739・25・4919。（阪和道みなべＩＣからＲ371）

9 深山イギリス庭園案内　岡山県玉野市
みやま公園　☎0863・32・0115

道の駅は玉野市の中央部に位置する200㌶の広大な「みやま公園」に隣接。園内には300種15万本の木々がある。その公園の中に、2000年に市制60周年記念として建設されたのが市立深山イギリス庭園。

イギリス人庭園技師、ピーター・サーマン氏設計による園内は、八つのテーマガーデンで構成され、多くの花や樹木が心を和ごませてくれる。

公園の良さをさらによく知ってもらおうと発足したのが、ボランティアによる庭園案内ガイド＝写真。花が大好き、自然が大好きな約20人のメンバーが設計者のコンセプトなどを解説してくれる。無料。問い合わせは同公園。（山陽道岡山ＩＣからＲ30）

10 うだつの町並みボランティアガイド　徳島県美馬市
藍ランドうだつ　☎0883・53・2333

「うだつ」とは、１階の屋根と２階の屋根の間に、張り出すように設けられた小さな防火壁。江戸中期ごろから装飾的な意味合いで商家が競うように取り付けた。

江戸時代中期に阿波藍の集散地として栄えた脇町（現美馬市）は、今でも白壁に本瓦葺きの昔ながらの家屋が建ち並ぶ「うだつの町」として知られ、重要伝統的建造物群保存地区となっている。

「うだつの町並みボランティアガイド」は、映画「虹をつかむ男」ロケで使われた脇町劇場（オデオン座）、01年にオープンした町指定文化財・吉田家住宅（藍商）などを中心に案内している。（徳島道脇町ＩＣから鳴門池田線）

11 マイントピアを楽しく育てる会　愛媛県新居浜市
マイントピア別子　☎0897・43・1801

日本三大銅山のひとつ、別子銅山の跡地を、開坑300年を機にテーマパーク「マイントピア別子」として整備した＝写真。江戸時代の採鉱場面を再現したジオラマや

鉱石を展示した観光坑道のほか温泉施設を併設。道の駅も兼ねている。

館内を案内してくれるのが「マイントピアを楽しく育てる会」のメンバー。郷土の歴史に詳しい教員なども参加しており、本に載っていない秘話も聞ける。

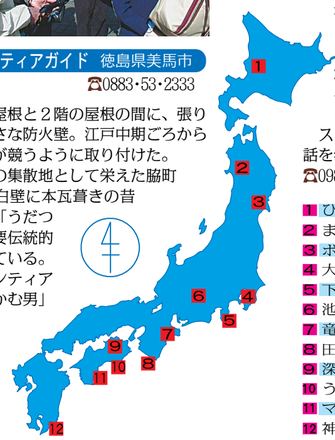
市内には別子銅山の近代化に尽力した広瀬宰平の業績を記念した広瀬歴史記念館などもあり、予約があれば、こうした施設の案内もしている。問い合わせは道の駅。（松山道新居浜ＩＣから新居浜別子山線）

12 神話の語り部ガイドボランティア協議会　宮崎市
フェニックス　☎0985・65・2773

市民の歴史同好会を中核に発足したボランティアガイド。予約制で、あらかじめ見学場所を決めて現地待ち合わせでガイドをしてくれる。

また青島神社の観光インフォメーション（毎日）と江田神社（金～日）にスタッフが待機し、その場でのガイドにも応じている。主な案内場所は伊邪那岐命がみそぎをした、みそぎ池や青島神社など。

スタッフは、古事記神話を基本とした日向神話を学んでいる。問い合わせは同協議会事務局☎0985・20・8658。（宮崎道宮崎ＩＣからＲ220）



1 ひまわりガイド
2 まちの道先案内人
3 ボランティアガイド「さぶ」
4 大房ガイド
5 下田ボランティアガイド協会
6 池田町ガイドマスター
7 竜王町観光ウェルカムガイド
8 田辺観光ボランティアの会
9 深山イギリス庭園案内
10 うだつの町並みボランティアガイド
11 マイントピアを楽しく育てる会
12 神話の語り部ガイドボランティア協議会

橋がつなぐ　みんなの未来
社団法人　日本橋梁建設協会
http://www.jasbc.or.jp/

新連載 橋がつなぐ みんなの未来

Bridges bring our brighter future.　vol. 1

橋は、街と街、人と人をつなぐもの。そしてさまざまな人間模様が行き来する舞台でもありました。
物語りが生まれるには、災害時でも大夫で安全であることはもちろん、
橋の文化を守ることも大切です。
新連載「橋がつなぐ みんなの未来」では、日頃私たちが意識せず利用している新旧の橋を、
私たちの生活の側面から一つひとつ紹介していきます。
第一号では、日本縦断で一挙に4橋をご紹介。
この連載が、読者の皆さまのドライブを充実させる橋渡しとなれば幸いです。

あなたの「橋の物語り」をお寄せください。

読者の皆さまのご当地自慢の橋をご紹介ください。
橋にまつわるエピソードやこぼれ話など、橋にまつわる事なら大歓迎です。

宛先
〒105-0001
東京都港区虎ノ門4-1-1
虎ノ門パストラル内
NPO人と道研究会
「橋がつなぐ みんなの未来」係

桜宮橋　sakuranomiya-hashi　大阪市北区天満橋・都島区中野町

新旧二つの銀橋は水の都のシンボル

桜の時期ともなると両岸は宴会場に大変身

昭和5年（1930年）の完成以来、夏には、大阪天満宮の天神祭の船渡御と花火、春は、造幣局の桜の通り抜けで、四季を通じて大阪のシンボルとして浪速っ子に彩りを与え、親しまれてきた桜宮橋（通称銀橋）。そして、そのすぐ隣に完成したのが新桜宮橋です。

新旧の銀橋を平行して架けることにより、これまでの銀橋の魅力もより引き立ってくる。

この新旧の時間を超えた「対話」が、大阪の都市空間に奥行きと刺激を与え、浪速っ子に新たな命を吹き込んでくれることでしょう。

関門橋　kanmon-kyo　山口県下関市・福岡県北九州市門司区

歴史のふるさとに光の架け橋

ここで本州が終わり九州となる。古来より文化が交流する土地

関門海峡の最も狭くなる部分には、源平最後の戦いである壇ノ浦合戦の古戦場や宮本武蔵と佐々木小次郎が決闘した巌流島が点在し、関門トンネル、関門橋、新関門トンネルと、本州と九州を結ぶ3つの交通の幹線が集中しています。

私たちの歴史のふるさとはまた、私たちの生活を支える重要な動脈でもあるのです。

なかでも昭和48年（1973年）に完成した関門橋は、先に完成した関門トンネルの混雑の緩和を目的に架けられました。

昼間は蒼い海と白い橋のコントラストに彩られていたのが、夜は一転して橋全体のイルミネーションと橋脚部分のライトアップによって、関門海峡に光の橋が架かります。

特に、年越しの瞬間の特別ライトアップは感動ものです。

早川橋梁　hayakawa-kyoryo　神奈川県足柄郡箱根町

四季の自然の中に佇む最古の鉄橋

橋を渡る箱根登山鉄道は、急カーブと急勾配の山岳鉄道として有名

早川橋梁は、計画当初から技術的な課題、路線の変更、土地買収の難航、第一次世界大戦の影響による鋼材の不足など多くの問題に阻まれました。

そこで当時の鉄道院により早川が氾濫して足場は全て流失。でも、鉄橋本体には全く影響がなかったという逸話や、関東大震災のときも、本橋が少しずれただけというエピソードも残っています。

払い下げの天竜川橋梁を転用することになり、8年をかけて大正6年（1917年）に完成しました。架橋工事が終わり、総木製の足場を解体する直前、暴風雨により早川が氾濫して足場は全て流失。でも、鉄橋本体には全く影響がなかったという逸話や、関東大震災のときも、本橋が少しずれただけというエピソードも残っています。

この季節には「あじさい電車」が走ることでも知られる箱根登山鉄道。昼間はもちろん、夜間でもあじさいを楽しむことができます。

城ヶ倉大橋　Jogakura-ohashi　青森県青森市荒川南荒川山

津軽地方と南部地方の心を繋（つな）ぐ

高所恐怖症の人に「絶対にムリ」と叫ばせる圧倒的な高さ

青森県の津軽地方と南部地方を結ぶ国道394号線。そしてその行き来を隔てていたのが城ヶ倉渓谷でした。そこは古くから難所とされ、タクシーの運転手は夏でも夜は怖くて走るのを嫌がっていたというこの場所に、平成7年10月城ヶ倉大橋がひと跨ぎ。

橋上からは一面のブナ林が広がる渓谷を122mの真下に眺め、八甲田山や岩木山の絶景はもちろん、青森市街地まで見渡せる名所となりました。

もちろん、ドライブの範囲も広がり、これまで弘前市から八甲田方面に行くには青森市を経由しなければならなかったのが、この橋により一気に行けるようになりました。

日本最大級の規模を誇る上路式アーチ橋は、こうして青森県の2つの地方の心を一つに繋いだのです。

国土学事始め

大石久和
国土技術研究センター理事長

道路の延長と「質」 車線数、幅が豊かな外国も

昨年オーストリアを旅行しているときに、高速道路を補修している現場を通りかかりました。往復4車線の橋の、片側2車線分を止めて補修工事をしていました。

こんな時わが国では、全体に幅が足りないから上り下りを一車線ずつ絞り、往復2車線を一方の橋に乗せて片側の橋の工事をします。しかし、ここではなんと、速度制限をしながらでしたが、もともと2車線の一方の橋を、4車線として運用していたのです。

同じことを昔、ドイツで見たことがあります。これらの国では、補修時にも車線数を制限することなく、つまり渋滞による大きな国民経済的損失を出さずに工事ができる高速道路を持っていた、ということなのです。

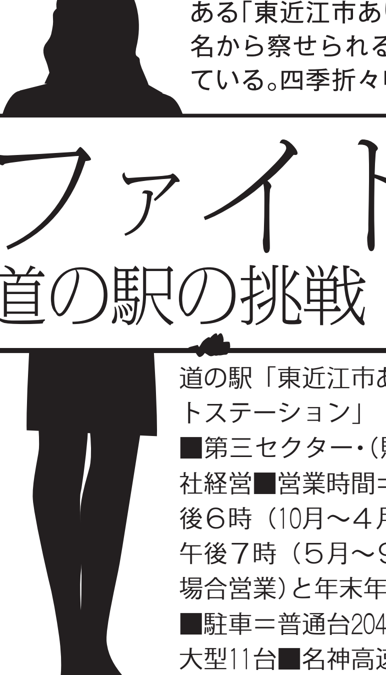
わが国の大都市には、環状道路が足りない、とよくいわれます。東京には完成した環状道路は、首都高の都心環状しかありませんが、整備中の三つの環状道路の車線数は、それぞれ往復4車線（外環の東京都下だけ6車線）です。

しかし、北京の四つの環状道路の車線数は、内側から順に4車線、8車線、8車線、4車線（一部6車線）となっています。また、上海では、五つの環状道路が整備されていますが、同様に6車線、6車線、8車線、6車線、4車線となっているのです。

環状道路の本数だけではなく、車線数がまるで違うのです。この事情は、パリでもベルリンでもソウルでも似たようなもので、これらの都市には車線数の多い環状道路があります。ロンドンには環状道路は一つしかありませんが、一部区間は10車線、12車線もの車線数となっています。

道路は、延長がよく議論されます。当然のことながら、十分な延長が張り巡らされ、ネットワークとして代替性、柔軟性、リダンダンシー（ゆとりある予備的施設）に富む道路網が形成されることは、地域の活力にとって最も重要であることは言うまでもありません。

たとえば、毎時100キロメートルで走ることができるわが国の道路延長が、面積あたりドイツの5分の1しかないことは、国民経済的に大きなハンディなのですが、さらにそれに加えて延長に現れない幅員、車線数など「質」というべきものに、残念ながらきわめて大きな差があることも認識しておきたい、と思います。



ファイト！ 道の駅の挑戦

道の駅「東近江市あいとうマーガレットステーション」 あふれる花々 季節の果物も

道の駅には、その土地の空気が色濃く漂う。滋賀県東近江市にある「東近江市あいとうマーガレットステーション」は、その駅名から察せられるとおり、花がセールスポイントの一つとなっている。四季折々咲き乱れる花や、季節の果物は、訪れる人の目と舌を楽しませてくれる。

道の駅「東近江市あいとうマーガレットステーション」
■第三セクター・（財）愛の田園振興公社経営■営業時間＝午前9時30分〜午後6時（10月〜4月）、午前9時30分〜午後7時（5月〜9月）火曜（祝日の場合営業）と年末年始休み（11月無休）■駐車＝普通台204台、障害者用8台、大型11台■名神高速道路八日市ICより約10分■〒527-0162、滋賀県東近江市妹町184-1（☎0749・46・1110）。

「遠回りしても寄りたい駅」めざす

おしゃれで落ち着いた外観の駅だ

滋賀県の東部、彦根市から甲賀市へ向かって国道307号を20キロも南下すると、一面のポピーの花が広がっている。赤いカーペットのような畑は約1ヘクタール。そこにあるしゃれた建物が駅だ。まさに初夏。空気もおいしい。

駅は東近江市として2006年に今の姿になる11年も前、旧愛東町が農協、商工会と共同出資し、農業振興や都市と農村の交流を目的に建てられた。マーガレットは旧愛東町の町花で、駅名もそれにちなむ。

オープン時から駅長を務める藤関明雄さん（57）は、大手スーパーの元社員。「愛東がふるさとなんですよ。お役に立てればと引き受けました」。藤関さんのモットーは「遠回りしても寄りたい駅」づくり。都市住民の求める「自然」をコンセプトに、当初30アールだった畑を現在の2・3ヘクタールへと順次拡大しながら、菜の花のほかポピー、ラベンダー、ヒマワリ、コスモスなど1年草を植え、どうぞ摘み取ってと客をいざなってきた（一部摘取料あり）。

周辺の農家ではイチゴ狩りなどもできる。春から秋にかけてのイベントは15を超える。

6人の職員のほか、臨時職員14人、アルバイトなどを雇うが、「花の種は私たちが自分でまくんですよ。それと、いつだったか、お客に『梅干しを作りたいの』と言われ、さっそく農家に梅だけでなくシソの葉も栽培してもらうなど、密接にコンタクトしています」。

畑の軽い散策で心地よい汗をかけば、フルーツ・ハーブ工房「ラプティ」で地元の農産物と牛乳で作った氷菓「イタリアンジェラート」の甘さに舌はとろけていく。

植物温室「いきいき元気館」をのぞき、メーン施設の「田園生活館」で県内の土産物やドライフラワー・ハーブを選び、フラワーアレンジメント体験工房「花工房」でひと時を過ごすのもよい。

県内客が圧倒的だが、週末になれば京阪神地区や東海地方のナンバーも目立つ。年間10万人を見込んでいた入場者は、いま35万〜40万人に増えているという。

頭の痛いのは冬だ。鈴鹿山脈のふもとだけあって、雪が少なくない。当然、花は咲かない。客足がぱったり途絶える。これをどう乗り越えるかが課題だが、合併に伴って地元関係の産品が増えたため、現在は野菜などを並べている「直売館」（170平方メートル）を今年度は倍以上に広げる計画である。とにかく積極的なのだ。「これからはうちの駅にしか置いていないものをもっと増やしていきたい」と藤関さんは話している。

なるほど ロード

世界自然遺産・北海道知床半島を走るR334は地域住民の生活を支える道路であり、オホーツク海と根室海峡を結ぶ観光道路でもある。

沿線はエゾシカが多数生息し、中でもオホーツク海に面した斜里町真鯉地区はエサとなる牧草類が多く、知床のエゾシカ越冬地。エゾシカと自動車の衝突事故が多発し、20件を超える年もあった。

野生動物の保護と交通安全の両面からの対策として、北海道開発局の網走開発建設部は人と自然の共生を目指した道路つくりに取り組み、2007（平成19）年度までに同町日の出から真鯉間約6キロの区間に斜里エコロードを完成させた。

知床半島エコロード

エゾシカの通路を確保

道路両側に防鹿柵、道路に入ったシカが路外に脱出できるアウトジャンプ、ワンウェイゲート、橋梁下に十分な空間を確保し、エゾシカの通路を確保、道路を横断しなくてもすむようにした。橋梁周辺の護岸はエゾシカに違和感を与えないよう自然石を用い、シカの嫌う植物を植えるなどした。

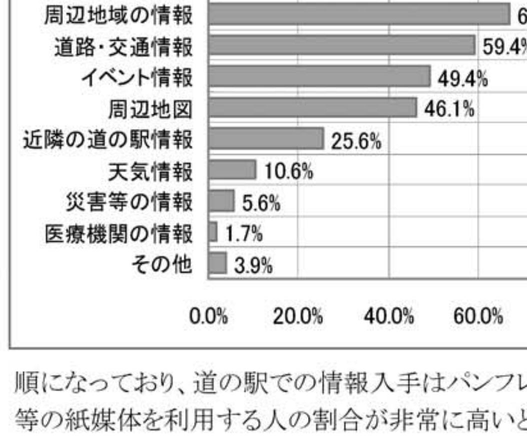
対策後は同町内で発生していたエゾシカ衝突事故は半減した。野性動物が通れるようにした鹿通橋、金山橋のアンダーパスをエゾシカだけでなくエゾタヌキやキタキツネも行き来できるようになっている。

第17号読者アンケート結果：『道の駅の情報発信について』

道の駅でよく利用している情報は・・・「特産品等の情報」(69.4%)、「周辺地域の情報」(67.2%)、「道路・交通情報」(59.4%)が過半数を超え、以下「イベント情報」(49.4%)、「周辺地図」(46.1%)、「近隣の道の駅情報」(25.6%)の順であった。

今後、充実して欲しい情報は・・・「周辺地域の情報」(38.3%)、「特産品等の情報」(32.2%)、「イベント情報」(27.2%)、「周辺地図」(22.2%)、「道路・交通情報」(20.6%)、「近隣の道の駅情報」(17.8%)の順で、周辺情報、物産・イベント情報等、利用する道の駅特有情報の更なる充実を望んでいるようだ。

情報の入手の手段は・・・「パンフレット類」が72.8%で圧倒的に多く、以下、「案内板・掲示板」(51.1%)、「無料出版物」(37.2%)、「展示物」(16.7%)、「検索できる情報端末」(10.6%)、「駅長・スタッフ・案内人」(9.4%)の順になっており、道の駅での情報入手はパンフレット等の紙媒体を利用する人の割合が非常に高いという現状を示している。



自由解答を見ると・・・『特産品等も楽しみですが、観光・歴史等の情報もまた地元の方と触れ合える所も。』(埼玉県・女性・65)、**『その地域地域の文化を発信してください。』**(宮城県・男性・54歳)と、その地域ならではの情報の充実を望む声が多く見られ、**『期間が過ぎた情報は速やかに撤去してもらいたい。』**(熊本県・女性・52歳)等の情報の更新を要望する声、**『道の駅ごとに得られる情報量に差があり、沢山情報の得られるところに足が向く。』**(山形県・女性・54)、**『道の駅により情報量及び提供方法などバラツキを感じる。』**(滋賀県・男性・37歳)と、各道の駅間の情報発信格差を指摘する意見も見られた。また、**『情報端末の交通渋滞情報やカメラ映像は役立つ。』**(三重県・男性・55歳)や**『検索できる情報端末を増やして欲しいです。』**(滋賀県・女性・40歳)のように情報端末を使った情報提供にも期待が寄せられている。

話題の道の駅

松本清張の小説『砂の器』の舞台として知られる島根県仁多郡奥出雲町亀嵩（かめだけ）に道の駅「酒蔵奥出雲交流館」が誕生して丸1年。中国山地に囲まれた典型的な山間地にあって「西日本一うまい米」（大森博明駅長）といわれる仁多米と、その米から造られる地酒をアピール、地域の観光情報発信の拠点となっている。

酒蔵奥出雲交流館

日本酒のルーツ「出雲神話」

この道の駅はもともと奥出雲酒造が運営していた酒蔵奥出雲交流館の建物を一部改造、周辺道路を拡幅改良してトイレと休憩所を24時間使用可能にし、道路情報の端末機器も設置して2007年4月にオープンした。

奥出雲は「出雲風土記」にうたう「玉作（たまつくり）の神宿る玉峰山」のふもとに位置し、昔から神話とロマンに彩られている。「古事記」に登場する出雲神話では須佐之男命（スサノオノミコト）が何度も何度も繰り返してかもした超濃厚な「八入折りの酒」で八岐大蛇を酔わせ退治したとあるが、その現場がここ仁多である。

大森駅長は「実際は口かみ酒だったようですが、仁多が日本酒のルーツの地であることは間違いありません」と話す。

この故事来歴を大切にして酒蔵奥出雲交流館には、仁多米の精米から麹、酵母を使った仕込み、さらに圧搾を経て瓶詰めの「銘酒仁多米」ができ上がるまでの工程を見学できる醸造棟がある。

「ここでは問屋を介さず直接販売なので、みなさまに少しでも求めやすい値段で提供しています」と大森駅長。

特産・仁多米のおいしさを直に分かってもらおうと「今摺り（いまずり）体験コーナー」も設けている。今摺りとは、米をモミの状態で低温貯蔵し、販売時にその場で摺り出し玄米、精米にすること。ここでは挽きたてのうまさを味わえる。

『砂の器』の舞台

最近とみに人気を集めているコンテンツが『砂の器』関連である。

原作小説は東京・蒲田駅の操車場で死体で発見された初老の男が前夜現場近くのバーで「カメダ」という東北弁なまりの言葉を発していたという冒頭シーンから始まる。刑事たちは「カメダ」を追いかけ、亀嵩で事件解明の糸口を得る。

『砂の器』はその後、映画化、テレビ化されるごとに反響を呼び、道の駅から南約100メートル、国道432号沿いにあるロケ地の湯野神社の入り口には清張が揮毫した石碑が建ち、観光スポットになっている。

道の駅の内部にもTBS系テレビ番組で使われた亀嵩駐在所のセットや出演者の服やハーモニカなどが展示されている。

◆道の駅 さかぐらおくいずもこうりゅうかん
島根県仁多郡奥出雲町亀嵩1380−1▽開館時間8時〜19時、無休☎0854・57・0888▽入館は無料。ただし醸造棟の見学は4月〜9月、事前予約が必要

こんにちは

道の駅　いたこ
大塚　克也駅長（49）
＝茨城県潮来市前川1326-1
☎0299－67－1161

足湯や全芝のグラウンドゴルフ

東京から東関東自動車道を走って約1時間半。茨城の入り口、潮来ICを降りて県道101号（潮来佐原線）に入ると前方に大きなピラミッド型のガラス屋根が目に飛び込んでくる。「道の駅いたこ」のひかりの広場のシンボルだ。それにみどりの屋根のしゃれた建物が連なる。

「各地の道の駅は地域の伝統的な様式を取り入れた和風造りが多いのですが、うちの施設は〝道の駅進化宣言〟をコンセプトに先鋭的なデザインで設計しました」と大塚克也駅長。

道の駅いたこは、2002年W杯サッカー開催の際に潮来ICからカシマサッカースタジアムへのバイパスとなる県道101号が造られたのに合わせて建設され、同年4月にオープン。W杯サッカーでは世界から多数のお客を招いた。Jリーグ・鹿島アントラーズのホームスタジアムまでは車で約15分。サッカー観戦の行き帰りに一息入れるのに格好の位置にある。

潮来市は霞ヶ浦と北浦、それに利根川に挟まれた水郷地帯で水田が広がっている。そこで生産されるコシヒカリの味は格別で、大塚駅長の最大の自慢だ。食事処の「おふくろ亭」はカフェテリア方式で、地元でとれる旬の素材を中心にしたおかずを客が自分で選び、それに地元産のコシヒカリご飯に具だくさんの味噌汁が好評だ。

地元の特産品を販売する「うるおい館」でも、手にぎりしたコシヒカリ100%のおにぎり、生地に米粉を使ったどら焼きが人気。また、地元産牛乳を使ったジェラートや手づくりヨーグルトはロングセラー商品。東京からわざわざ買いに来る客もいるという。地元農家自慢の朝どりの野菜を直売している新鮮市場「伊太郎」も客の足を集めている。

ほかに足湯の施設や20ホールを完備した全芝のグラウンドゴルフコースもある。

情報棟では大型ディスプレーやIT機器を利用して潮来市だけでなく、県内全域の観光・物産情報や道路情報を提供している。

「県内には四季折々に楽しめる観光・行楽地があり、茨城県の入り口に位置する道の駅として、その情報提供も重視しています。当駅の利用者は年間通して120万人を超え、その方々に満足してもらえるよう、スタッフ全員でがんばっています」

年中無休で、平日も多忙だという。

「人と道」を考えるアンケート

ご意見をお寄せください！

道21世紀新聞では、毎号「人と道」に関する読者のご意見を募集し、人と道のあり方を共に考えるコーナーを設けています。第18号は『災害時の道の駅』に関するアンケートを実施します。

お寄せいただいたご意見は、道21世紀新聞でご報告させていただくほか、行政や「道の駅」関連諸団体にも提供し、今後の「道の駅」ならびに近隣地域活性化に供する資料として活用いただくことを働きかけます。

ご回答はすべて統計的に処理し、結果のみを公表し、個人を特定できるデータを外部に開示することは一切いたしませんので、どしどし遠慮なくご意見をお寄せください。このアンケートはホームページからもご回答いただけます。

なお、今回のアンケート回答者の中から抽選で30名様に記念品を贈ります。

「災害と道の駅」に関するアンケート

Q1. あなたは、旅行等で不案内な土地を車で移動中に、「大地震にあったらどうするか」ということを考えたことがありますか？
①考えたことがある　②考えたことはない

Q2. 「道の駅」を避難所や災害情報を提供する防災拠点として、どのようにお考えですか？その理由もお聞かせください。
①非常に期待している　②やや期待している
③どちらともいえない　④期待していない
理由（　　　　　）

Q3. 「道の駅」が防災拠点として機能するためには、どのようなことが必要だと思いますか？優先順位の高いと思われるものを3つまでお答えください。
①非常用簡易トイレの確保　②非常用発電機の整備　③水道断水時の水の確保　④情報施設の強化　⑤衛星電話の配備　⑥夜間照明・避難誘導灯の整備　⑦携帯電話の充電機能　⑧食糧の備蓄　⑨防災マップ等の常設
⑩その他（　　　　　）

Q4. 「道の駅」での、防災訓練や避難訓練について、どのように思いますか？
①ぜひやったほうが良い　②できればやったほう良い　④どちらともいえない　④やらなくてよい
⑤その他（　　　　　）

Q5. 防災拠点としての「道の駅」について、ご意見やご要望などがありましたら、どのようなことでも結構ですので、お書きください。

Q6. この新聞は何処の道の駅で入手しましたか？

ホームページ（http://www.route-press21st.jp）

応募方法	ご回答は回答用紙に記入し、枠に沿って切り抜き、はがき等に貼付し投函してください。ホームページからも回答できます。
締切日	平成20年7月31日
送付先	〒105-0001　東京都港区虎ノ門4-1-1　虎ノ門パストラル内　NPO法人　人と道研究会「読者アンケート係」宛

第18号『災害と道の駅』に関するアンケート回答用紙

Q1：①　②
Q2：①　②　③　④
理由（　　　　　）
Q3：①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨
⑩その他（　　　　　）
Q4：①　②　③　④
⑤その他（　　　　　）
Q5：（　　　　　）
Q6：a）　　県　b）（駅名）＿＿＿＿
お名前：＿＿＿＿（フリガナ：　　　）
郵便番号：〒
ご住所：
お電話番号：　（　　）
性　別：男・女　年齢：　歳　職業：＿＿＿＿
通信欄（その他ご意見等がありましたらご記入下さい）

グリーン・ツーリズム

農林漁家 民宿のおかあさん 百選

「農林漁家民宿おかあさん百選」事業が、農林水産省によって2007年度からスタートした。日本には農林漁業を営む民宿が3000戸以上あるといわれる。その中から、人々の心の拠り所となるような「おかあさん」を選ぶ。農山漁村に秘められた多くの魅力を体感し、人生をより豊かなものにする新たな自己実現型の旅であるグリーン・ツーリズムを広めよう、というのが目的だ。

おかあさんサミットのパネラーたち

第1次選定は全国から20人

人々の〝心の処り所〟に

「百選」の第1次選定民宿として、都道府県が推薦する民宿42戸の中から、北は北海道から南は宮崎県まで20戸の民宿が選出された。ホテルやレストランのホスピタリティに関する専門家や、マスコミ関係者、学識経験者が選定委員を務めた。

これまで民宿は、大半が漁村やスキー場あるいは有名観光地に立地していた。

しかし、90年代後半から農水省のグリーン・ツーリズム事業が全国的に展開され始めると、その拠点として、あるいは地域住民のリーダー的な存在として注目される民宿が増えてきている。

一方、90年代後半から「グリーン・ツーリズム特区」や都道府県の条例改正によって、グリーン・ツーリズム関連起業の規制緩和が急速に進み、農村民泊（農泊）を受け入れる農家や民家が増加した。

このため、グリーン・ツーリズムの「受け皿」の量的拡大の一方で、質的な充実、経営支援の必要性が高まっている。

「おかあさん百選」事業は、こうした時代背景の下に、秀でた農林漁家民宿を表彰し、地域や全国的なネットワークを図りながら、質感高い滞在を体感できるグリーン・ツーリズムの推進を目指して始まった。

マスコミの反響は予想を遥かに超えるものであった。旅館の「女将」とは異なる「お母さん」のイメージが、多くの人々の心に自然と伝わった、ということであろう。

認定を受ける岐阜県の石田賀代子さん

あいさつする北海道の湯浅優子さん

認定式が開催されたおかあさんサミットの会場風景

伊東和美さん

「おかあさん」の第1号は、日本のグリーン・ツーリズムの「元祖」ともいえる、長野県大鹿村の「山村生活体験館たかやす」の「おかあさん」伊東和美さんたちである。

南アルプスの裾野に位置する長野県大鹿村。東京から高速バスなどで約4時間の距離にあるこの村は「空が三角！」という印象がぴったり。山間の落ち着いた風情が心を癒してくれる。

伊東さんは92年、日本のグリーン・ツーリズムが始まったまさにその年「山村生活体験館たかやす」を開業。その意味でも「元祖グリーン・ツーリズム実践者」である。

モットーは「野の花のおもてなし」。自然体の交流を大切に古い家の佇まいを活かして、都会では味わえない非日常のゆったりとした生活を体感できるのが魅力だ。

伊東さんが多くの宿泊者たちと向き合ってきた結果、各地でグリーン・ツーリズムの実践者として有名になった方々が、何人もここで宿泊し、勇気付けられている。その意味でも、日本の農家民宿のお母さんの元祖、代表といえる。

ハロハロ 9

国土交通省技監　谷口 博昭

国土守るチャレンジ精神

中国の四川大地震やミャンマーのサイクロン被害を見て、改めて国土保全の重要性、国土形成の必要を痛感しました。日本はもっと独自の文化に自信と誇りを持つべきです。日本の文化、多様性を世界に広めるため、情報を上手に発信して、世界に貢献すべきだ、と考えます。

ドイツの政治学者が「沈黙の螺旋理論」ということを言っています。黙っていると多数派がますます勢いづき、意見を言わないとさらに少数派になってしまう、と言います。情報発信は自信と誇りがなければ出来ません。土木技術者に自信と誇りを持って、自ら発言することを望みます。

日本で最初の溜め池、狭山池を作ったのは東大寺の僧行基で、それを再興したのも僧重源です。1000年にも及ぶかさ上げの歴史は、日本の治水文化の象徴です。明治初期にも大きな志を持った人物がいます。

度重なる信濃川の氾濫を防ぐため、大河津の分水路を作った青山士（あきら）や、琵琶湖疏水を作った田辺朔郎ら先達。青山博士は日本人でただ一人、パナマ運河の開削に加わり、帰国後も東京の荒川放水路の設計・工事監督を務めました。

田辺博士は、東京遷都で衰退が懸念された京都のため、大学を卒業したての23歳で、琵琶湖疏水の責任者になりました。秀吉以来の都へ琵琶湖から水を引く夢を実現させたのは、若い才能と情熱を信頼した当時の知事の自信に満ちた抜擢です。

田辺博士は、恩師ヘンリー・ダイアーの言葉を引用し、工事誌の扉に「少々の失敗に負けず、若い人が活躍でき、時代を切り開くような技術に挑め」という主旨の、チャレンジ精神の大切さを記しています。

沈黙の螺旋理論に陥らず、どんどん発言すべきです。小さく始まってもよい。大きな輪に広げるため人を巻き込む。良いテーマで良い動きをすれば世の中を変えられる、と信じて行動してほしい。世界に冠たる国土づくりの技術を持つ、日本の技術者に今、それを望みたい、と思います。

「山村生活体験館たかやす」

「山村生活体験館たかやす」

旅人を〝かまいの心〟で

年間1000人以上滞在 先駆者の気負いなく 自然体で地域リーダーに

コーディネーターの青木教授

「たかやす」の伊東和美さんには先駆者としての気負いが全くない。「謙虚でいると無理がなくなる。それが健康にも良いのです」。

年間1000人以上の滞在を受けているとは思えない、身の丈の実践の模範である。伊東さんを慕って定住した人が、近くで民宿を開業するのを支援したり、地域で実践者のネットワークを作って、みんなでグリーン・ツーリズムを盛り上げるという、真の意味の地域リーダーでもある。

「かまいの心」。おせっかいではないが、ほっとけない、かまってやりたいという人懐っこさが、旅人を温かく迎え入れる。それが周囲の景観と見事にマッチして、すっかり癒しの空間となる。日本のグリーン・ツーリズムの原点ともいえる、「心の故郷」がここにある。

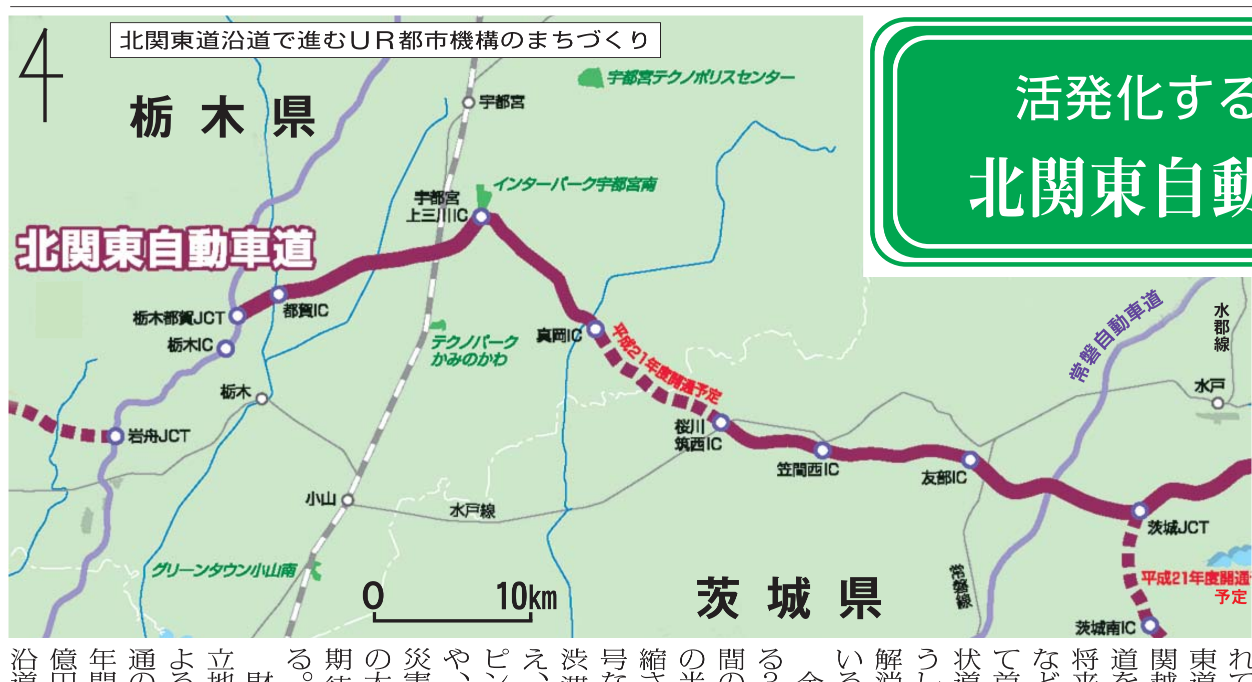
★これからも、本紙の紙面を通じて、全国の素敵な「おかあさん」を紹介していきたい。

（日本グリーン・ツーリズム・ネットワークセンター代表理事　東洋大学教授・青木辰司）

おかあさんサミットの会場風景

【ご案内】

〒399-3501　長野県下伊那郡大鹿村鹿塩3747
山村生活体験館「たかやす」
TEL・FAX：0265―39―2486
1泊2食5000円～／素泊まり3000円（自炊可）※1日1組のお客様限定



活発化する沿道一帯のまちづくり

北関東自動車道　迫る全線開通

UR都市機構のプロジェクトに高い関心

群馬、栃木、茨城3県を結ぶ新しい高速道路、北関東自動車道の新規開通が今春相次ぎ、連携する沿線のまちづくりも活発になってきた。

3～4月に開通したのは、群馬県伊勢崎IC～大田桐生IC（16・0㌔）、栃木県宇都宮上三川IC～真岡IC（7・5㌔）、茨城県桜川筑西IC～笠間西IC（8・9㌔）。

伊勢崎市から茨城県ひたちなか市を横につなぐ延長約150㌔の北関東道はこれで一気に7割が供用開始となり、2011年の全線開通が目前に迫ってきた。

首都圏では、環状道路の立ち遅れが事故多発や慢性渋滞、深刻な大気汚染の大きな要因とみられている。北関東道は放射型の関越、東北、常磐道を結ぶほか、将来は東関東道なども接続して首都圏外周環状道になり、こうした交通混乱解消をめざしている。

全線開通による3県主要都市間の連絡は現在の半分に時間短縮され、国道50号など一般道の渋滞解消に加え、観光・ショッピングの利便性や、救急医療・災害時緊急輸送の大幅アップも期待されている。

財団法人日本立地センターによると、全線開通の経済効果は年間約1850億円の見込み。沿道開発の活発化に伴い、3県での企業立地は06年、件数、面積とも全国のトップ10に入った。

特に、独立行政法人都市再生機構（UR都市機構）の手がけている大規模な都市開発事業の人気が高い。

宇都宮上三川ICへ約12㌔、東北道宇都宮ICへも20㌔の宇都宮市東部で、宇都宮テクノポリス計画の一環として新産業拠点をめざす「宇都宮テクノポリスセンター」はその代表格。

進出企業を技術開発から生産、経営、企業間交流、人材育成まで支援する「とちぎ産業創造プラザ」等の好評も手伝い、総面積177㌶には住宅や多数の企業が立地し熟成段階だが、北関東道開通を控え新規立地相談も目立っている。

このテクノポリスセンターや、街づくりが完成段階に入っている「インターパーク宇都宮南」と連携し、宇都宮上三川ICへ約9㌔の上三川町で進む工業用地主体の「テクノパークかみのかわ」も同様。総面積31㌶の半分は立地済みだが、残りの販売予定地への引き合いが増えているという。

新しい高速道路が開く北関東への大きな都市集積は、今年度から本格的に動き出す新しい国土計画、国土形成計画でも重視されている。

「宇都宮テクノポリスセンター」航空写真

好評を博している進出企業の支援組織、「とちぎ産業創造プラザ」

公園も開設されている「テクノパークかみのかわ」

URの企業向け施設用地の問い合わせ

◇UR募集販売本部法人営業センター ☎0120―555―867

◇URビジネス・ロケーション http://business.ur.go.jp/

街に、ルネッサンス
UR都市機構

読者の声

★「待ったなし」

17号の「待ったなし地球温暖化対策」特集は、数ある地球環境問題の中で最も深刻なテーマを扱ったものです。私たちが未来の豊かさを託してきた科学技術ですが、今やその偏重と過信が大きな陰を生んでいます。日常の暮らしに関わることから、一人一人が真剣に取り組むべき時だと考えています。（奈良県桜井市　無職・66歳）

★夜も開けて！

私は、道の駅をスタンプ収集のために訪れています。最近は個性豊かな道の駅が多くなり、とても楽しい気分にしてくれます。できれば、夜遅くまで開けていてもらえると助かるのですが――。（島根県大田市　会社員・31歳）

★輸入品はノー

道の駅の良さは、地産の野菜や加工品が手に入ることにあります。でも最近、地元品ではなく輸入された商品を置いてあるのを見かけます。やはり地元品に限定し、地元の人たちがうるおうようにすべきではないでしょうか。（鳥取県境港市　会社員・52歳）

★楽しみの場所

道の駅には、その駅のオリジナル商品があったり、おいしい手作りクッキーがあったりして、いつも自分用、友達用に買って帰ります。また、そこにしかない情報誌などで最も深刻なテーマを扱ったものです。私たちが眼を光らせます。人との触れあいがある温かい場所、道の駅は私のちょっとした楽しみの場です。（山口県山陽小野田市　アルバイト・23歳）

★心がけるエコ

この新聞の幅広い記事内容を、毎号興味を持って読んでいます。エコロジーが叫ばれる中、運転者側も、ドライブを楽しみながらも、何か一つでも自分にできることをしなければ、と心がけるようになりました。それはこの新聞のおかげでもあります。感謝しております。（栃木県佐野市　主婦・27歳）

★せめて笑顔を

道の駅が好きで、よく行くのですが、駅の中には、お客様が来てもスタッフが知らん顔でぺちゃくちゃ、などという所もあります。これじゃあ、が国土を守るために結集するだろうか、と考えています。そういう所は、活気が衰えることはないという気がします。（山形県天童市　会社員・54歳）

★季節の遊び場

「読者の声」欄にあった「今では道の駅が旅の目的になった」という原市　会社員・55歳）

★地元に還元を

どこの道の駅でも、地元の特産品が充実していることに感心します。しかし、情報を手に訪ねてくれます。まさに季節ごとの遊び場。それが道の駅です。（名古屋市　会社員・46歳）

★住民参加型で

道の駅は「進化」しています。これからは、住民がみんなで参加できるようなイベント、コンサートなどを計画してほしいと願っております。道の駅が「ふれあい」の拠り所となるような企画があれば素晴らしいとおもいます。感動的な道の駅活用を期待します。（香川県三木町　会社員・56歳）

★閉店少し遅く

本紙17号「私の道」で渥美清さんを回想する柴又・高木屋大女将の人柄に春を感じました。私は道の駅大好き人間で、夫婦でよくドライブし、新発見の旅を楽しんでいます。そこで、駅の閉店時間がもう少し遅いといいな、などと思うこともあるのですが。（宮城県栗口市　パート・54歳）

★品切れはイヤ

イベントや祭があるとみなさん朝早くから並んでいて「先着○名で品切れ」が多いようです。遠くから行く人のために、午後の部を充実させるか考えてください。（山口市　パート・54歳）

★100万人に感動

本紙17号の記事「大量の油流出に深い憂国心」を読み、感動しました。昨年12月、韓国沿岸でのタンカー衝突による大量の油流出に際し、若者中心に2月で100万人のボランティアが除去作業に当たったということでもあります。我が国で同様の被害が出た時、これだけの人と一体となった活動が生き生きと感じられる駅です。そういう所は、活気が衰えることはないという気がします。（山形県天童市　会社員・54歳）

★活気溢れる駅

私は、情報を得るために道の駅に行きます。で乾いていたり、汚れていたりして、きれいに捺印ではドライフィンとの違いがわかりません。お土産店との差別化が必要です。管理をぜひよろしくお願いします。スタンプの絵柄で観光地などを教えられることもあり、捺印を楽しみにしていますので――。（東京都小金井市　アルバイト・64歳）

★嬉しいトイレ

本紙の読者アンケートで、オススメのトイレのある道の駅の中に、島根県の駅がうつも入っていたのを見て、すっかり嬉しくなりました。私も注意してトイレをきれいに使います。（島根県出雲市　主婦・39歳）

アサガオを楽しむ＝長野県須坂市穀町の田中本家博物館で

◆お便り募集

このコーナーでは、道の駅をはじめ、農家レストランや、道路などに関する読者の皆様のさまざまな声を紹介していきます。

お便りはハガキで〒105－0001 東京都港区虎ノ門4－1－1 虎ノ門パストラル内　NPO法人人と道研究会「第18号読者の声係」宛てにお寄せください。

また、読者専用のメールBOX（dokusya@route-press 21 st.jp）もあります。お便りのほか、写真の投稿も大歓迎です。採用分には記念品をプレゼントします。

おもしろ万葉集

奈良　正

梅の花　咲きて散りなば　桜花
継ぎて咲くべく　なりにてあらずや
（万葉集・巻五・八二九番）

梅の花が開いて、散ってしまったならば、すぐ続いて、桜の花がもう咲きそうになっているではないか。

× × ×

天平二年（七三〇）正月十三日に、大宰府の長官である大伴旅人の館で、三十二人の文・官人が、春を告げる梅花をテーマとして、三十二首を競作した時の薬師張氏福子の作。梅から桜花への推移に心を弾ませている。梅は咲いたか桜はまだか！万物新生する躍動の春を待ちつける瑞々しい歌である。

万葉歌人が、植物とその花々に持った関心の度合いを、収録歌数で見ると、ベスト10は

梅の花から桜の花へ

次の通りである。①萩・百四十一首。②梅・百十八首。②松・七十六首。④橘・六十八首。⑤桜・葦・五十首。⑦菅・薄・四十九首。⑨柳・三十九首。⑩藤・二十八首となる。

この時代は大陸文化の影響下で、国風文化の樹立に多忙であった。飛鳥・白鳳文化を経て、硬質の漢詩から雅びの和歌を創造するも、梅は唐風律令国家を象徴する花であった。

万葉人は「白梅」をはじめ、白雪・白雲・白露・白霜・白波・白玉等々、その純白・清浄・無垢を尊び神聖視した。が、白梅から紅梅へ、そして桜の花へと平安女性の繊細・深淵な感性によって推移する。

歴代の和歌集で見ると、古今和歌集で、梅の30首に対して、桜が46首と逆転して、以下、後撰集19対31。拾遺集27対32。後拾遺集15対46。千載集13対29。新古今集21対41首と、桜花が主流になる。

梅好みから桜への交替は、大陸唐風文化からの脱皮である。そして、農耕儀礼の花見と文人趣味の花見が結合して、「日本人のサクラ花見文化」へと展開するのである。

（学校法人北川学園理事・万葉研究家）

「平成万葉集」を編纂へ

選考委員に俳人ら

短歌1000首募集

日本最古の歌集「万葉集」。その最終歌が759年に大伴家持によって詠まれてから、来年で1250年を迎える。これを機に、読売新聞社では「平成万葉集」を編纂することを決め、広く短歌を募集している。

万葉集は7～8世紀の間に歌われた約4500首の歌が収められている。作者は天皇・貴族から庶民まで幅広く、自然や四季の美しさ、男女の恋、死者への哀悼など、当時の人々の心を、世紀を越えて現代に伝えている。

「平成万葉集」では、現代に生きる私たちの思いをつづった短歌約1000首（一人1首）を掲載する。題材は自由。応募は一人5首まで。今年11月末、締め切られる。

選考委員は岡井隆、小池光、俵万智（以上、歌人）、檀ふみ（女優）、永田和宏（歌人）、中西進（国文学者）、リービ英雄（小説家）の各氏。

来年春に入選者を読売新聞紙上で発表し、「平成万葉集」として本にまとめる予定。入選者には、「平成万葉集」1冊を贈呈する。

■募集要項

【作品】短歌（五七五七七）を一人5首まで（漢字には必ず読み仮名を）。自作の未投稿・未発表作品に限る。詳しくはhttp://m.yomiuri.co.jp/k/man-yo（ネット、携帯共通）で。

【応募方法】〒住所、氏名（ふりがな）、性別、年齢、職業、電話番号を明記し、はがきで〒104・8325（住所不要）読売新聞東京本社事業開発部（電話03・5159・5886）まで。インターネット、携帯サイトからも応募可能。

【締め切り】11月30日必着

ぷれぜんと

コーナー

▼応募方法

●プレゼント希望の方は希望商品番号（1～4のうち1点）を記入し、①氏名②郵便番号・住所③電話番号④性別⑤職業⑥年齢⑦趣味⑧この新聞を手に入れた場所⑨今月号で一番良かった記事⑩その他のご意見・ご感想を官製はがきに明記し、〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-1 虎ノ門パストラル内　NPO法人人と道研究会「18号プレゼント係」宛、7月31日必着でお送りください。発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

①山本海苔店「海苔茶漬」セット10名様に

創業嘉永2年。海苔ひとすじの山本海苔店。海苔がたっぷり入った専門店らしいお茶漬けとして好評の海苔茶漬。海洋深層水で養殖した最高級〝スジ青のり〟をブレンドして香り高く、鰹と昆布の合わせだしで上品に仕上げました。3月発売「一膳三役」（梅、鮭、わさび）と、6月発売、青海苔が香るだし仕立ての「海苔茶漬け」の4種類を各5袋入り2個詰め合わせいたします。お楽しみください。

提供：株式会社山本海苔店

お問合せ：お客様センター

☎0120-338029

http://www.yamamoto-noriten.co.jp

②安心光「てるてるボール」を30名様に

反射材＋蓄光材のW効果により、光って知らせるマスコットです。暗い夜道でもドライバーからはっきりわかり、高齢者や子様の交通安全対策に。

また、お部屋のアクセントにもどうぞ！「癒し系」「なごみ系」「頑張り系」各10名様に。

詳しくは5ページをご参照ください。

お問合せ：株式会社新田製作所

http://www.nitta-seisakusyo.com

③「子すぐできる！バルーンアート」本を5名様に

思わず夢中になる！細長い風船（バルーン）を使った、素早くできるかんたん工作。慣れてくればたった1分で可愛い動物や素敵な花などを完成させることができる。

本書では、バルーン作品の基本的な扱い方からはじまり、人気のあるイヌやクマ、花などの作り方を丁寧にオールカラーで解説している。バルーン15本、ハンドポンプ、作品をかわいく仕上げるおめめシール付。

寺崎美保子著（新星出版社）1450円＋税

問い合わせ：（株）ゼロページ

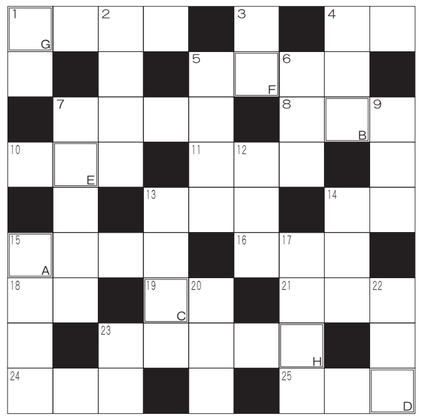
http://zeropage.jp/

④「醗酵ウコン粒」を10名様に

今、話題のクルクミン含有量の豊富なウコン（秋ウコン）を原料に、ミネラル豊富なサトウキビの糖蜜と乳酸菌を使った独自の発酵技術で生まれた発酵ウコン。おいしく、飲みやすくなって、さらにミネラル分アップ。これが、新時代のウコン。沖縄の豊かな自然とめぐみを先進バイオ技術がやさしく育んだ長寿の島のヘルシーな発酵ウコンです。250粒入（¥2940）

問い合わせ先：（株）琉球バイオリソース開発（ホームページ http://www.RBR.co.jp）

クロスワード　人と道パズル



パズル制作・構成：Zero Page

★ヨコの鍵

1、ゼリーにはコレが入っています
4、○○折り損のくたびれ儲け
5、道の駅は地域○○○○の拠点です
7、山小屋風の建物
8、道の駅には、買い物と○○○休憩でよく立ち寄ります
10、ツボ押し。肩凝りの激しいときに
11、風邪の○○○には、手洗いうがいが大切です
13、街を英語でいうと？
14、マジシャンがタネで使う、公園にもいる鳥です
15、大正・昭和・○○○○
16、ルートプレス21には、はさんでいません
18、学校で体調が悪くなっち、○○室へ行きます
19、至難の○○
21、♪8つの駅がある…♪（埼玉県）
23、億ション、○○○○○
24、○○○のため、住所が変わりました
25、メールアドレスでよく使う点のこと

★タテの鍵

1、ガソリン○○が高いと感じていませんか？
2、東京メトロ副都心線は、池袋と渋谷を結ぶ○○○○です
3、飲み物の○○はポイ捨て禁止
4、○○○磁石で方角を確認
5、新車を買う時は、とりあえず乗ってみて！
6、「孤島」何と読む？
7、フレックスタイムのなかでもココは外せない
9、相場。為替などで使います
12、山に囲まれた土地なんです
13、今年、大統領選挙があったバナナでお馴染みのアジアの国は？
14、支えています
15、小説「麦と○○○○」
17、ボクシングは1○○○○3分間です
20、飲食店にて「テーブルにしますか？○○にしますか？」
22、「w」で表す単位です
23、百・千・○○

17号の正解は「チイキヅクリ」でした

▶応募方法

●クロスワードパズルの答A～Hを記入し、①氏名②郵便番号・住所③電話番号④性別⑤職業⑥年齢⑦趣味⑧この新聞を手に入れた場所⑨今月号で一番良かった記事⑩その他のご意見・ご感想を官製はがきに明記し、〒105-0001　東京都港区虎ノ門4-1-1虎ノ門パストラル内　NPO法人　人と道研究会「18号クロスワード係」宛、7月31日必着でお送りください。パズルの正解者には抽選で30名様に記念品をプレゼントします。

道の駅文庫

「人は成熟するにつれて若くなる」とヘルマン・ヘッセは言っています。

私たちもそのように成熟しながら、健康で、楽しく、美味しく暮らし、いつまでも若々しい気持ちで人生の道を歩いていきたいものです。

道の駅文庫は、そのような視点から、太陽や風を感じられるすぐれた図書を選定し、ご案内いたします。

『リタイア後は田舎で暮らそう』（講談社　2007年）

佐藤　彰啓著

「私は行かないけど、あなたが行くのはいいわ。」

最近はこんな形の田舎暮らしが多い、と佐藤さんは語る。そして、子育てを終えた定年世代にとって、これもお互いの自己実現の一つの方法ではないか、と言う。

もちろん、この書では夫婦同意の田舎暮らしを理想としているのだが、妻は都会、夫は田舎という形にも思い切って踏み込んだところに、佐藤さんの現実感覚があふれていると思う。

佐藤彰啓さんは、大学卒業後出版社につとめたが、退社して1990年に東京四谷の「ふるさと情報館」を設立し、都会人の田舎暮らしを不動産の紹介を含めて、支援してきた。彼の紹介で田舎に移り住んだ人は、3000人に達するという。

「田舎暮らしは男のロマン、女のガマン」ともいわれ、定年後の男性には田舎暮らしの願望を持つ人が多い。しかし、実際のところ妻の同意も得られず、定年になっても立ち尽くしている人が大部分のようだ。本書はそんな定年立ち尽くし組の人に、最初の一歩を踏み出すための参考書として最適だ。

Route Press ルートプレス 21st.

道21世紀新聞
発行所：内閣府認証 特定非営利活動法人 人と道研究会
東京都港区虎ノ門4-1-1 虎ノ門パストラル内
Web http://www.route-press21st.jp

クルマで行くだけで、まったく違う旅になる。

Welcome to 首都高！ ETC プチタビ

Mr.ETCのプチタビ日記

8月31日(日) 銀座出口 篇

ここが、あの有名な交差点です。

到着しました――!!
駐車もバッチリ。

僕のブログはコチラ。
http://blog.mr-etc.com/

ふわふわ、トロトロ～～

懐かしい雰囲気で
ランチタイム!!

銀座出口の近くで発見！
明治七年創業の足袋屋さん

オシャレな和喫茶で、ひと休み。癒されました。

さあ、あなたも！

首都高に乗って、プチタビしよう！キャンペーン

応募期間 7/1 TUE → 8/31 SUN

キャンペーン期間中に、ETCで首都高を2,500円以上利用し、キャンペーンサイトからご応募いただいた方に豪華プチタビ賞品が当たります。

Mr.ETC賞 コートヤード・マリオット銀座東武ホテル 宿泊利用券（1泊/ペア） 1名様		Ms.カレージョETC賞 第一ホテル東京　宿泊利用券（1泊/ペア） 1名様	
Mr.ETC Sedan賞 銀座クルーズ・クルーズ ディナーコース招待券（ペア） 1名様	Mr.ETC Sports car賞 銀座クルーズ・クルーズ ランチバイキング招待券（ペア） 3名様	Mr.ETC Bus賞 はとバス はとバス東京一日コース（ペア） 1名様	Ms.ETC賞 テレビ朝日 映画「フレフレ少女」 劇場鑑賞券（ペア） 10名様
Mr.ETC Truck賞 アサヒ飲料 WONDA 金の微糖プレミアム 30缶入りケース 20名様	Mr.ETC RV賞 カプコン PSP用ソフト「モンスターハンターポータブル 2nd G」 3名様	Mr.ETC Open car賞 カプコン ニンテンドーDS用ソフト「逆転裁判 蘇る逆転」 3名様	Mr.ETC Yellow Patrol car賞 エイベックス・エンタテインメント 首都高速道路DVD 10名様
Mr.ETC Trailer賞 ロッテ ブラックブラック（15個入） 20名様	Mr.ETC Minivan賞 パナソニック Strada Pocket CN-MP50D（カーナビ） 5名様	Mr.ETC Light car賞 ハウス食品 豆乳を練りこんだしらたき麺のスープ しょうゆ味（6個入） 20名様	Mr.ETC Classic car賞 日本テレビ スタジオジブリ・レイアウト展 展覧会オリジナルグッズ 20名様

応募先 http://shutoko-etc.jp
人気のプチタビ動画も!!

私たちはプチタビを応援しています！

COURTYARD TOKYO GINZA HOTEL　第一ホテル東京　CROWN CRUISE　HH　フレフレ少女　Asahi SOFT DRINKS　CAPCOM　avex　お口の恋人 LOTTE　Panasonic　ハウス食品　日テレ55　たのしい街　NISSAN　クライマーズハイ　SAISON CARD INTERNATIONAL クレディセゾン　UC UCカード　カーセンサー car sensor　EDGE　ニッポン放送　metropolitana　TOKYO HEADLINE　リビング新聞　ネコ・パブリッシング

山手トンネルができたから、首都高はさらにスイスイ！
「カレージョ」でETCを安全に！ 20km以下に減速し、徐行を。
みんなで止めよう温暖化 チーム・マイナス6%
TOKYO SMART DRIVER
ETC 便利でお得なETC
2008年、首都高は「距離別料金」へ。
shutoko